

国東市歴史体験学習館年報

弥生のムラ 安国寺集落遺跡公園

平成 19 年度

国東市歴史体験学習館

はじめに

国東市歴史体験学習館は、国東市の文化遺産である国史跡安国寺集落遺跡を整備し、保存するとともに、「知る・創る・触れる・育てる」をモットーに弥生時代の疑似体験ができる教育施設として設置されました。

当館は、収集・展示等の博物館活動をはじめ、安国寺集落遺跡公園を活用した古代びとの技や知恵を遊びながら学ぶことができる体験学習施設及び地域住民が豊かな文化生活を営むための文化施設として活用されています。

本年度は、新しく1日古代体験や弓矢体験など新メニューを開催し、史跡公園の特色を最大限に活用した取り組みや市内の児童・生徒をはじめ市民に親しまれる館を目指しています。

館主催の諸行事を通して、弥生時代終末の安国寺集落遺跡を理解していただくとともに、弥生びとの疑似体験を体感しながら自ら考え行動する場、市民の憩いの場としてより多くの方々にご利用いただけるよう取組んでまいります。

また、豊かな文化財が残っている国東を訪れた方々に、国東の歴史・文化財を紹介し、国東特有の文化への理解を広める施設となるように努めています。

最後になりましたが、弥生のムラ インストラクターの皆様をはじめ、老人クラブ・市内中学生・高校生ボランティア等多くの方々の御支援・御協力を賜り心より感謝申し上げます。今後とも、皆様の御支援・御協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成20年3月

国東市歴史体験学習館長

館長 平塚 武久

目 次

平成19年度

I	国東市歴史体験学習館の沿革	1
II	安国寺集落遺跡の概要	2
III	館日誌	2
IV	事業の内容	5
1	展示部門	
	1) 常設展示	5
	2) 特別展示	5
	3) 映像ホール	5
	4) 企画展示	6
2	教育普及部門	
	1) みんなの歴史講座	6
	2) 夏休み郷土史教室「弥生のムラ 1泊2日古代への旅」	7
	3) 弥生のムラ1日古代体験	8
	4) みんなの古代土器づくり	8
	5) みんなの古代かざら工芸教室	9
	6) みんなの古代編物づくり	9
	7) 刊行物	10
	8) 広報活動	10
3	体験学習部門	
	1) 常設体験	
	①勾玉づくり	10
	②火おこし	10
	③粘土細工	10
	④古代弓矢	10
	2) 予約体験	
	①琥珀勾玉づくり	10
	②大型勾玉づくり	10
	③土器づくり	10
	④石器づくり	10
	⑤アングイン編み	10
	⑥火おこし道具づくり	10
	⑦古代食体験	10
	3) 企画体験	
	①小中学校総合学習	11
	②教科学習	11
	③その他	12
	④公園利用	12
	4) 弥生のムラ年中行事	13
4	弥生のムラ祭り	
	1) 第6回くにさき弥生のムラ秋まつり	13
5	講演会	
	1) 企画展記念講演会	15
6	協議会・委員会	
	1) 国東市歴史体験学習館協議会	15
	2) 弥生のムラ小中学校連絡協議会	15
	3) 中国交流事業実行委員会	16
	4) 弥生のムラインストラクター協議会	17
V	館機構	18
VI	施設の概要	19
VII	平成19年度入館者・体験者数	20
VIII	収蔵資料	
	1) 寄贈資料	20
	2) 購入図書	20
	3) 寄贈図書	21
IX	国東市歴史体験学習館条例・規則	28

I 国東市歴史体験学習館の沿革

- 1949.02.20~23 安国寺遺跡調査第1次発掘調査（大分県教育委員会）
- 1949.11.03~07 安国寺遺跡調査第2次発掘調査（大分県教育委員会）
- 1950.05.09~22 安国寺遺跡調査第1次発掘調査（九州文化総合研究所及び県教委共同）
- 1950.11.07~30 安国寺遺跡調査第2次発掘調査（九州文化総合研究所及び県教委共同）
- 1951.05.14~28 安国寺遺跡調査第3次発掘調査（九州文化総合研究所及び県教委共同）
- 1951.11.07~27 安国寺遺跡調査第4次発掘調査（九州文化総合研究所及び県教委共同）
- 1952.11.07~22 安国寺遺跡調査第5次発掘調査（九州文化総合研究所及び県教委共同）
1957. 安国寺遺跡中心部が県史跡に指定
- 1985.11.09~01.10 安国寺遺跡遺構確認調査（国東町教育委員会）
- 1986.11.24~02.05 安国寺遺跡遺構確認調査（国東町教育委員会）
- 1987.11.24~02.05 安国寺遺跡遺構確認調査（国東町教育委員会）
- 1958.03 『大分県国東町安国寺弥生式遺跡の調査』刊行
- 1992.04.03 安国寺集落遺跡が国史跡に指定
- 1992.07.20~21 第1回安国寺集落遺跡整備検討委員会発足
- 1993.03.24~25 第2回安国寺集落遺跡整備検討委員会
史跡地等の用地測量及び用地購入
- 1994.03.29~30 第3回史跡整備検討委員会基本構想の答申提出
- 1995.06.00 史跡安国寺集落整備基本設計の委託
- 1996.03.31 史跡安国寺集落遺跡整備基本設計の策定
- 1996.01.23~24 第4回史跡整備検討委員会 ✓
- 1996.07.01~02.21 史跡整備に係る発掘調査（国東町教育委員会）
- 1996.09.00 史跡安国寺集落遺跡実施設計の完成
- 1996.10.16~17 第2回史跡整備検討委員会 ✓
- 1997.03.03~04 第3回史跡整備検討委員会 ✓
- 1997.05.20~02.05 史跡整備に係る発掘調査（国東町教育委員会）
- 1998.03.02~03 第4回史跡整備検討委員会 ✓
- 1999.01.13~14 第5回史跡整備検討委員会 ✓
- 2000.03.22~23 第6回史跡整備検討委員会 ✓
- 2001.04.20 国東町歴史体験学習館竣工式
- 2001.04.21 国東町歴史体験学習館開館
- 2004.08.30 台風16号の直撃により復元建物が倒壊
- 2004.09.07 台風18号の直撃により復元建物が倒壊
- 2004.12. 国史跡災害復旧事業に2ヵ年継続事業に採択
- 2006.03.30 国史跡災害復旧事業により復元建物修復完成
- 2006.03.31 国東町・国見町・武蔵町・安岐町が市町村合併により国東市誕生
に伴い国東市歴史体験学習館に改名

II 安国寺集落遺跡の概要

安国寺遺跡は、昭和24年から27年にかけて初めて発掘調査が行われ、土器は、東九州の弥生時代後期を代表する標識土器「安国寺式土器」と命名された。また、弥生の炭化米を出土した遺跡として「登呂遺跡」に対して「西の登呂」と呼ばれるなどの脚光をあびた。

昭和53年からの大規模圃場整備事業に伴い、安国寺遺跡の遺構確認調査を昭和60年から63年に行い、その結果、高床建物の建築材や農具や機織りなどの木製品が良好な状態で出土し、学術的に高い評価をうけた。

こうした遺跡の重要性から地元地権者の方々のご協力により、遺跡の永久保存が決定し、平成4年4月に国史跡になった。

「ふるさと創生基金」の活用により、「安国寺遺跡整備」を願う町民の声が高まり、国東町は専門委員・行政による「史跡安国寺集落遺跡調査・整備検討委員会」、地元住民・各団体代表による「史跡公園推進委員会」を平成4年7月に発足させ、遺跡の調査と整備について諮問をした。

以来、委員会で調査検討の結果、平成6年3月に「史跡安国寺集落遺跡整備構想」の答申を受けた。この間、平成5年度には、国・県の補助を受け、国史跡地約20,600㎡、隣接地22,800㎡(町単独事業)の用地取得を行った。

III 館日誌

4月13日 国東中学校 歓迎遠足
4月18日 国東市歴史体験学習館協議会開催
4月19日 大阪府吹田市議会議員 視察
4月20日 国東小学校 歓迎遠足
4月27日 弥生のムラインストラクター協議会総会
5月5日 国東市歴史体験学習館開館6周年記念事業
「弥生のムラから初誕生」
・弥生のムラ年中行事「端午の節句」
5月9日 安岐中学校 見学・体験
5月10日 城崎中学校 見学・勾玉
5月12日 オレンジ子ども会遠足
5月13日 大分県探鳥会開催
学校教育課「フレンドリーひろば」(適応指導教室)体験
5月14日 国東保健センター糖尿病予防教室 公園利用
飲料水水質・排水水質試験検査
5月23日 大分県児童相談所 見学・体験
5月24日 弥生のムラ小中学校連絡協議会
日田市田島町老人クラブ 見学
5月25日 みんなの古代かざら工芸
みんなの歴史講座
5月31日 みんなの古代土器づくり
みんなの古代編物づくり
6月2日 北九州市歴史ツアー 見学
6月5日 みんなの古代土器づくり
6月6日 国東小学校5年生 米づくり：泥田パレー
みんなの古代土器づくり
6月7日 みんなの古代かざら工芸
消防火災報知機点検
6月8日 竹田津幼稚園

6月13日 学校教育課「フレンドリーひろば」(適応指導教室)体験
6月14日 国東小学校5年生 米づくり：田植え
みんなの古代土器づくり
6月15日 豊崎幼稚園・富来幼稚園(2園) 米づくり：田植え
6月16日 杵築市立杵築東小学校 体験・見学
大分県総合生協 見学・体験
6月19日 坂ノ市老人クラブ 見学
6月20日 みんなの歴史講座
6月21日 みんなのかざら工芸教室
6月22日 国東市教育委員視察
6月24日 豊後高田市上町子ども会
別府大学博物館実習 見学・体験第
6月26日 中津市今津小学校 体験・見学
6月27日 学校教育課「フレンドリーひろば」(適応指導教室)
6月28日 みんなの古代編物づくり
6月29日 文化財調査委員会
6月30日 宇佐市安心院子ども教室 体験
7月3日 みんなの古代土器づくり
7月5日 みんなのかざら工芸教室 工房視察・実技
7月10日 富来小学校6年生 体験・見学
7月11日 学校教育課「フレンドリーひろば」(適応指導教室)体験
7月12日 みんなの古代土器づくり
7月18日 豊崎幼稚園・富来幼稚園(2園) 体験
旭日幼稚園 体験
学校教育課「フレンドリーひろば」(適応指導教室)体験
7月19日 みんなのかざら工芸
7月20日 みんなの歴史講座
7月25日 安国寺臨書会 体験
市内幼稚園教諭研究会
学校教育課「フレンドリーひろば」(適応指導教室)体験
7月26日 みんなの古代編物づくり

- 7月27日 1日古代体験
- 7月29日 福岡市今川習字教室 見学・体験
- 7月31日 武蔵町子ども教室 見学・体験
- 8月1日 豊後高田市田染っ子児童クラブ 見学・体験
- 8月7日 安岐小学校6年生1泊2日宿泊体験
～8日 安岐小学校6年生1泊2日宿泊体験
- 8月9日 10年教職経験者研修「地域の教育課題」
みんなのかずら工芸教室
- 8月21日 日出町中央公民館 体験・見学
- 8月23日 夏休み郷土史教室「1泊2日古代への旅」
～24日 夏休み郷土史教室「1泊2日古代への旅」
- 8月25日 福岡市西南ユーステル 体験・見学
- 8月26日 東山香小学校5年生親子ふれあい活動 体験・見学
- 8月28日 1日古代体験 体験
- 8月29日 学校教育課「フレンドリーひろば」(適応指導教室)体験
- 8月30日 みんなのかずら工芸教室
みんなの古代編物づくり
- 9月2日 ロータリークラブ草取りボランティア
- 9月4日 豊崎幼稚園・富来幼稚園(2園)
米づくり:案山子づくり
- 9月6日 みんなのかずら工芸教室
- 9月10日 排水検査
- 9月12日 学校教育課「フレンドリーひろば」(適応指導教室)体験
- 9月13日 みんなの古代土器づくり
- 9月20日 みんなのかずら工芸教室
安国寺老人クラブ 草取りボランティア
- 9月22日 杵築市成願寺風ん子ハウス 体験・見学
- 9月23日 第3回くにさき弥生のムラ短歌大会 開催
- 9月26日 ゆめさき体験スクール 体験
- 9月27日 みんなの古代編物づくり
- 9月28日 みんなの歴史講座
上小原老人クラブ 草取りボランティア
- 10月4日 みんなの古代土器づくり
- 10月10日 学校教育課「フレンドリーひろば」(適応指導教室)芋ほり
- 10月11日 臼杵史談会 見学
古代土器づくり
- 10月12日 豊崎幼稚園・富来幼稚園(2園) 米づくり:稲刈り・体験
豊後高田市田染・河内・小学校6年生 体験・見学
- 10月16日 国東小学校米づくり:稲刈り・脱穀
弥生のムラ インストラクター協議会 秋祭り打合せ
- 10月19日 みんなのかずら工芸教室
- 10月20日 杵築市豊洋小学校6年親子ふれあい活動
由布市湯平小学校 親子ふれあい活動
- 10月21日 第7回弥生のムラ祭り
企画展「古代の音色! 一自然が奏でる調べ」開催
- 10月24日 弥生のムラ インストラクター協議会視察研修
(長崎県壱岐)
～25日 弥生のムラ インストラクター協議会視察研修(長崎県壱岐)
- 10月25日 みんなの古代編物づくり
- 10月27日 企画展記念講演会「古代の音色に想う」
- 10月28日 企画展ミニコンサート「マンドリン・ギター」
別府大学 見学
- 10月29日 小原小学校遠足
- 10月31日 学校教育課「フレンドリーひろば」(適応指導教室)
- 11月1日 オレンジ保育所 遠足
ケーブルテレビ撮影
- 11月3日 大分県探鳥会開催
- 11月4日 1日古代体験
企画展ミニコンサート
- 11月5日 NHK「ホットニュース大分」
- 11月7日 はなみずき 見学
- 11月8日 武蔵中学校 見学
- 11月11日 企画展ミニコンサート「バイオリン」
- 11月14日 学校教育課「フレンドリーひろば」(適応指導教室)
- 11月15日 玖珠歴史教室 見学
- 11月16日 むさしディサービス 見学
- 11月17日 はなみずき 見学
- 11月18日 企画展ミニコンサート「マンドリン・ギターアンサンブル」
- 11月20日 別府市西小学校5・6年生キャリア教室 見学・体験
むさしディサービス 見学
- 11月21日 みんなの歴史講座
- 11月22日 むさしディサービス 見学
- 11月23日 大分市政所地区 見学
豊後高田市ひよこの会 体験・見学
- 11月25日 1日古代体験
別府大学留学生 見学・体験
企画展ミニコンサート
「リードオルガン・くにさきの昔話・三味線・琴」
- 11月26日 むさしディサービス 見学
- 11月27日 大南地区文化財同交会 見学
- 11月28日 むさしディサービス 見学
- 11月29日 みんなの古代編物づくり教室
武蔵東小学校4年生 見学
旭日幼稚園 体験
- 11月30日 武蔵町れんげ学級 見学
- 12月2日 別府大学文化財学科 見学・体験
佐伯市観光協会弥生支部 見学
企画展ミニコンサート「琴・尺八」
- 12月4日 伊美小学校 見学
- 12月6日 みんなのかずら工芸教室
武蔵西小学校 見学
はなみずき 見学
新日鉄見学
- 12月7日 みんなの歴史講座
- 12月9日 企画展「古代の音色!」終了
- 12月10日 西安岐小学校4年生 見学
- 12月13日 旭日小学校4年生 見学
臼杵市鶴城大学友愛クラブ 見学
みんなの古代土器づくり
- 12月15日 NHKホットミュージアム大分博物館紹介撮影
- 12月19日 学校教育課「フレンドリーひろば」(適応指導教室)
みんなの古代土器づくり
- 12月20日 国東小学校5年生 見学・体験
- 1月10日 みんなの古代土器づくり

- みんなのかずら工芸教室
- 1月13日 夢さきスポーツクラブ餅つき
- 1月14日 新東京防災有限会社 見学・体験
- 1月16日 学校教育課「フレンドリーひろば」(適応指導教室)
- 1月17日 みんなのかずら工芸教室
- 1月23日 学校教育課「フレンドリーひろば」(適応指導教室)
- 1月24日 みんなの歴史講座
- 1月31日 南安岐小学校4年生 見学
みんなの古代編物づくり教室
- 2月3日 弥生のムラ年中行事「七日正月」
- 2月7日 みんなのかずら工芸教室 体験
旭日幼稚園 体験
- 2月13日 みんなの歴史講座 市内文化財視察研修
- 2月14日 みんなの古代土器づくり
- 2月23日 国東小学校家庭教育学級 連風づくり
- 2月24日 国東市文化財愛護少年団のつどい
- 2月26日 緒方町文化財研究会 見学
- 3月2日 弥生のムラ年中行事「雛節句」
- 3月5日 由布市社会福祉協議会 見学
オレンジ保育所 お別れ遠足
- 3月6日 みんなのかずら工芸教室
- 3月7日 武漢保育所 遠足
- 3月13日 福岡県大宰府市くすのき会 見学
- 3月14日 第2回小中学校連絡協議会
- 3月23日 み仏の里くにさきウォーキング
- 3月25日 第2回国東市歴史体験学習館協議会
- 3月26日 中国交流事業実行委員会
- 3月31日 飯塚遺跡出土木簡記者発表 ～24日
- 2月28日 第9回機織り教室閉講式
- 3月1日 オレンジ保育所お別れ遠足
テレビ東京放映の事前視察
- 3月4日 弥生のムラ年中行事「雛祭り」
- 3月8日 大恩児童館お別れ遠足
- 3月9日 三重県斎宮博物館職員視察
- 3月13日 テレビ東京PR撮影
- 3月14日 NPO法人アスバル見学
- 3月22日 中国交流事業浙江省博物館職員国東市に来日
- 3月23日 忠徳交流事業文化講演会及びシンポジウム開催
- 3月24日 中国交流事業浙江省博物館職員見学
- 3月28日 第10回郷土史講座
- 3月30日 国東市文化財調査委員会

IV 事業の概要

1 展示部門

館内展示は、国史跡安国寺集落遺跡からの出土品を主とし、国東の歴史と自然の紹介、考古資料と民具による道具の変遷、中国浙江省河姆渡遺跡出土品（複製品）の展示、映像による遺跡紹介及び体験メニュー紹介の映像ホールに分かれています。

屋外展示は、発掘調査により出土した遺構と建築部材を基に等身大の高床建物8棟（住居と倉庫を各4棟）と平地式建物1棟計9棟を史跡地内に復元し、出土種子などを主に植栽をおこない、弥生の原風景に近い整備をしており、また園内には、隣接地で出土した竪穴住居4棟を復元しています。

1) 常設展示

（国東の自然と歴史）

国東半島の地形をランドサット写真で紹介し、国東の歴史や文化財について歴史年表パネルや写真展示をしています。

（弥生びとの暮らし）

人と道具の変遷を出土品と民具を、狩猟・製鉄・焼き物・米づくり・編み物・機織りなどの作業別に分けて展示し、実際に唐箕や石臼や糸車に、触れたり動かしたりすることにより、古代びとの知恵や技を体験できるコーナーを設けています。

（安国寺集落遺跡の世界）

昭和20年代の発掘調査の様子や成果を写真パネルで紹介し、安国寺式土器や高床建物の部材の展示をはじめ、出土状況写真や復元模型・小児土器棺の出土状況の復元などを展示し、弥生時代終末の遺跡の特色がわかる展示をしています。

2) 特別展示

（河姆渡遺跡と安国寺集落遺跡の世界）

中国浙江省の河姆渡遺跡と安国寺集落遺跡は、年代的な隔たりはありますが、高床住居を復元整備した遺跡としての共通点を通して、姉妹関係を結びました。

河姆渡遺跡出土品の複製品と安国寺遺跡出土品を展示しています。

3) 映像ホール

大型スクリーンで遺跡や体験学習館を紹介し、遺跡への理解を深め、各種体験マニュアルを体験学習や総合学習の受け入れに活用しています。

- ① 再現！安国寺集落遺跡の高床住居（9分57秒）
- ② 体験！弥生びとの生活（2分30秒）
- ③ 弥生の土器を作ろう（2分57秒）
- ④ 雲南焼きで土器を焼こう（3分39秒）
- ⑤ 火をおこしてみよう（1分54秒）
- ⑥ 弥生びとの料理を作ってみよう（5分00秒）
- ⑦ 弥生の布を織ってみよう（4分25秒）
- ⑧ 弥生の装飾品まが玉を作ろう（2分05秒）

4) 企画展示

「古代の音色！ ―世界の楽器が語るいにしへの調べ―」

期 間 平成19年10月20日(土)～平成19年12月9日(日)

場 所 体験学習室2

内 容 遺跡出土の古代楽器や宮崎真也氏が蒐集された自然素材の楽器を、「吹く・弾く・打つ・振る・こする」などの音を奏でる方法に分けて展示しています。また、展示期間中の毎日曜日には、ミニコンサートを館内で6回開催し、自然素材の楽器が奏でる音色に魅せられました。

企画展総観覧者数1,131名



ミニコンサート聴衆者数総計133名

10月28日 「マンドリン・ギター」河野 舞、宮崎 真也

11月 4日 「古代琴の話」「ハワイアンバンド」

S. ミヤザキ&アロハハワイアンズ

11月11日 「バイオリン」藤岡 美根子

11月18日 「マンドリン・ギター」河野 舞、宮崎真也

「ギターアンサンブル」瀧口千恵、栗林公一

11月25日 「リードオルガン」 高田浩己

「くにさきの昔話」 田代 拡

「三味線・琴」 宮崎希穂、宮崎佳子

12月 2日 「尺八・琴」 有長忠信、福田都子



2 教育普及部門

1) みんなの歴史講座(成人)

歴史・考古・民俗・地理・自然環境など、様々な分野から郷土〈くにさき〉の歴史を学習し、地域の伝統文化や社会について理解を深め、充実した潤いのある生活をすごせるよう、歴史学習を通じた生涯学習の一講座として本講座を実施しました。また、国東地域に多数存在する住民共有の財産である文化財を愛し、後世に伝え保護する「文化財保護思想」の普及を図りました。

講座生 51名

回	開講日	内 容	種類	講師	出席者数
1	5月25日(金)	開講式・「弥生時代の住居と集落」	講話	下村智	37名
2	6月20日(水)	「古代の墳墓」	講話	真野和夫	28名
3	7月20日(金)	「金属の科学と歴史」	講話	平尾良光	22名
4	9月28日(金)	「六郷満山文化について」	講話	飯沼賢司	25名
5	11月21日(水)	中世の都市と建物	講話	木村幾多郎	22名
6	12月7日(金)	日本の城と大分の城	講話	白峰旬	24名
7	1月24日(木)	宇佐神宮と六郷満山の文化遺産	講話	後藤宗俊	27名
8	2月13日(火)	「国東半島の歴史と埋蔵文化財」	視察	永松郁朗	28名
9	3月2日(日)	講話「古代の青銅器をつくる」	講話	上田富雄	200名



2) 夏休み郷土史教室「弥生のムラ 1泊2日古代への旅」

自然と文化遺産に恵まれた国東市の弥生のムラ歴史体験学習館を拠点に、異年齢の仲間と共同宿泊しながら、施設の特色を生かした古代体験など体験型の歴史学習を行い、次世代を担う青少年の健全育成を図ることを目的として開催しました。夏休み期間中に2回計画し、第1回の8月2日～3日は、台風5号のため中止となり、第2回のみで開催となりました。

参加者 28名(31名受入れ、3名欠席)

開校日	内容	出席者数
8月23日	入ムラの儀式・自己紹介・班分け・記念写真 昼食づくり・食器づくり・公園や川辺の散策 夕食づくり・読み聞かせ・保健指導・古代住居内で 班別ディスカッション	28名
8月24日	朝食づくり・勾玉づくり・反省会・閉校式	27名





3) 弥生のムラ 1日古代体験

市内の児童・生徒を対象に古代びとの生活に学ぶ知恵はもとより、郷土の歴史や伝統文化、自然環境などを『体験の中で楽しく』学びながら、子どもたちが様々な経験を通して感性を磨き、尚且つ心の豊かな人間として成長することをねらいとして実施しました。

回	開講日	内 容	種 類	出席者数
1	7月27日	竹でタコめし、土器で夏野菜豚汁 古代狩猟体験（川魚釣り）	体 験	28名 保護者10名
2	8月28日	土器で古代米ごはん、鳥の蒸し焼き、古代狩猟 体験（弓矢射的体験）	体 験	26名 保護者 6名
3	11月4日	土器で赤米ごはん・石焼肉・石焼野菜 古代土器づくり体験	体 験	17名 保護者 7名
4	11月25日	魚串焼き・竹で作る茶碗蒸し 勾玉づくり体験古代	体 験	22名 保護者 7名
5	12月9日	ノロウィルス発生が懸念されるため中止		



4) みんなの古代土器づくり

古代土器の製作技術や機能・用途などの謎を解きながら古代土器の再現に挑戦し、この教室で養われた技術を弥生のムラの館事業へ積極的に取組みました。本年度は、一日古代体験や古代への旅に使う大型素焼き土器約20個を作り、一日古代体験や古代への旅などの土器炊飯体験に活用されました。また、ひな節句においては、素焼きひな人形を80組（160個）を作り参加者に大変喜ばれました。



講座生 20名

回	開講日	内 容	種 類	講 師
1	5月31日	「古代土器」づくり	体 験	
2	6月5・14・27日	"	体 験	
3				
4				
5	7月3・12日	"	体 験	
6				
7	9月13日	"	体 験	
8	10月11日	"	体 験	
9	11月8日	"	体 験	
10	12月13日			
11	1月10日	"	体 験	
12	2月14日	"	体 験	
13	3月2日	"	体 験	

5) みんなの古代かずら工芸教室

古代より天然素材を生活の中で有効に活用してきた先人の知恵を学び、現在人に希薄な、物をつくる喜びや道具を大切に作る心、自然の恵みへの感謝の心などを参加者に実体験してもらうとともに、かずら文化の継承に役立てることを目的として実施しました。

講座生 10名

回	開講日	内 容	種 類	講 師
1	5月25日	開講式 かずらかごづくり	体 験	戸田 肇
2	6月5・14・27日	かずらかごづくり	体 験	戸田 肇
3				
4				
5	7月5・19日	"	体 験	戸田 肇
6				
7	8月9・30日	"	体 験	戸田 肇
8				
9	9月6・20日	"	体 験	戸田 肇
10				
11	10月19日	"	体 験	戸田 肇
12	11月15日	"	体 験	戸田 肇
13	12月6日	"	体 験	戸田 肇
14	1月10・17日	"	体 験	戸田 肇
15				
16	2月7日	"	体 験	戸田 肇
17	3月7日	"	体 験	戸田 肇

6) みんなの古代編物づくり

安国寺集落遺跡から出土している地機織り道具などをもとに、1800年前の弥生のムラびとに想いをはせながら、弥生びとの知恵を学びます。機織りを通してお互いの生活を豊かなものにすると同時に、郷土の文化・文化財を再認識する一手段として取組んでいます。

本年度は、昨年より受講者数も増え、毎回の出席率も高く、各自の製作に創意工夫がみられ、積極的な取り組みがおこなわれました。



3) 企画体験

①小中学校総合学習

中学校

学校名	実施日	学習内容	学年	員数
安岐中学校	5月9日	見学・食事・勾玉	2年	97名
城崎中学校	5月10日	勾玉・見学	1年	9名
武蔵中学校	11月8日	企画展見学	1年	12名

小学校

学校名	実施日	学習内容	学年	員数
国東小学校	6月6日	米づくり：泥田パレー	5年	52名
国東小学校	6月14日	米づくり：田植え	5年	52名
富来小学校	7月10日	勾玉づくり、火おこし	6年	17名
安岐小学校	8月7日	1泊2日古代生活宿泊体験	6年	54名
	～8日	＃	＃	54名
国東小学校	10月16日	米づくり：稲刈り・脱穀	5年	52名
別府市西小学校	11月20日	土器づくり・見学	6年	49名
国東小学校	12月20日	勾玉づくり・弓矢・見学	5年	27名

幼稚園

学校名	実施日	学習内容	員数	備考
竹田津幼稚園	6月8日	勾玉づくり	19名	職員2名
豊崎幼稚園	6月15日	米づくり：田植え（保護者4名）	12名	職員2名
富来幼稚園	＃	＃（保護者7名）		職員2名
豊崎幼稚園	7月18日	米づくり：田草取り、土器づくり	12名	職員2名
富来幼稚園		＃		職員2名
旭日幼稚園	7月18日	土器づくり・公園利用	18名	職員2名
豊崎幼稚園	9月4日	米づくり：案山子づくり	12名	職員2名
富来幼稚園	＃			職員2名
豊崎幼稚園	10月12日	米づくり：稲刈り・脱穀	12名	職員2名
富来幼稚園		＃		職員2名
旭日幼稚園	11月29日	勾玉づくり	19名	職員2名
旭日幼稚園	2月7日	プラホビー・羽子板づくり	19名	職員2名

②教科学習

学校名	実施日	学習内容	学年	員数
富来小学校	7月10日	火おこし・勾玉づくり	6年	17名
武蔵東小学校	11月29日	昔の道具しらべ	4年	51名
伊美小学校	12月4日	昔の道具しらべ	4年	21名
武蔵西小学校	12月6日	昔の道具しらべ	4年	12名
西安岐小学校	12月10日	昼食・見学	4年	21名
旭日小学校	12月13日	昔の道具しらべ	4年	19名
南安岐小学校	1月31日	社会見学	4年	21名

③その他

学校名	実施日	学習内容	学年	員数
大分県児童相談所	5月23日	火おこし・弓矢	子ども 大人	11名 10名
学校適応指導教室	6月13日	芋植え	小学生	5名
杵築市東小学校	6月16日	勾玉・火おこし・弓矢	親子	48名 保護者30名
別府大学	6月24日	勾玉・火おこし	大学生	28名
豊後高田市上町子供会	6月24日	勾玉・土器・アングイン	親子	14名 保護者4名
中津市今津小学校	6月26日	勾玉づくり・火おこし	親子	36名 保護者26名
安心院町子ども教室	6月30日	勾玉づくり・火おこし	小学生	63名
安国寺臨書会	7月25日	勾玉づくり	子ども	27名
福岡県今川習字教室	7月29日	勾玉づくり	小～高校生	40名 保護者4名
武蔵町子ども教室	7月31日	勾玉づくり・土笛づくり	親子	40名 保護者7名
安国寺臨書会	7月25日	勾玉づくり	親子	27名
豊後高田市田染っ子 児童クラブ	8月1日	勾玉づくり	1～6年	31名 保護者14名
日出町子ども会育成連絡協議会	8月21日	火おこし・勾玉・土器づくり	子ども	8名
杵築市東山香小学校5年	8月26日	火おこし・勾玉づくり	小学生	20名
杵築市成願寺風っ子ハウス	9月22日	勾玉づくり	小学生	23名
ゆめさき体験スクール	9月26日	古代食	小学生	12名
豊後高田市小学校3校	10月12日	勾玉づくり・火おこし	小学生	37名
杵築市豊洋小学校6年	10月20日	勾玉づくり・火おこし	親子	18名 保護者16名
由布市湯平小学校	10月20日	勾玉づくり・火おこし・弓矢	親子	25名 保護者15名
豊後高田市ひよこの会	11月23日	勾玉づくり・見学	親子	20名
別府大学留学生	11月25日	勾玉づくり・見学	大学生	69名
別府大学	12月2日	勾玉づくり・火おこし	大学生	43名

④公園利用

学校名	実施日	学習内容	学年	員数
国東中学校	4月13日	歓迎遠足	中学生	265名
国東小学校	4月20日	歓迎遠足	小学生	300名
オレンジ子供会	5月12日	歓迎遠足	子ども	40名
保健センター糖尿病予防教室	5月14日	公園散策	一般	10名
小原小学校	10月29日	遠足	小学生	34名
オレンジ保育所	11月1日	遠足	4・5歳児	39名
オレンジ保育所	3月5日	遠足	4・5歳児	39名
武溪保育所	3月7日	遠足	4・5歳児	30名

4) 弥生のムラ年中行事

①開館6周年記念事業「弥生のムラから初誕生」5月5日(土)参加者 約300名

午後1時～2時40分「弥生のムラから初誕生」

初誕生の参加案内を177名に送付し、48名の参加があった。餅ふみ・餅かるい、初誕生の物選び、初誕生の泣き相撲を、雨のため館内でおこないました。

午前10時～午後4時弥生のムラ年中行事「端午の節句」

赤・青・黄色の布で鯉のぼり作りと午前中は弥生の狩りを弥生の広場でおこないました。

②「七日正月」2月3日(日)午後1時～4時 参加者 約60名

今年は、弥生のムラインストラクター10名の協力を得て、ムクロジ(無患子)の実羽子板づくりや羽根突き遊びをはじめ、国東町富来地区に近年まで残っていたパイ独楽づくりやパイ独楽回しを楽しみました。また、七草かゆ約100食を振舞いました。そして、館内には、独楽・羽子板・和凧など正月遊具を展示しました。



③「雛節句」3月2日(日)午後1時～4時 参加者 約200名

古代土器づくり教室生が素焼き土器の雛人形を約80組作成し、人形づくりの指導し、参加者に大変好評でした。稲ワラで棧俵の流し雛人形をつくり公園内の大溝で流し厄払いと今年の無病息災を願いました。また、今年は、雛あられや甘酒と古代おこわを100食分振舞いました。館内には、町内の方の雛人形約21組を展示し、梅園の里・湊音寮と3館でスタンプラリーを実施し、41名の応募がありました。展示期間 平成19年2月15日(金)から3月15日(土)



4 弥生のムラ祭り

史跡公園として整備した弥生のムラ安国寺集落遺跡の公開と活用を促進し古代の原風景を彷彿とさせる史跡の特性を活かすとともに、この施設が地域に根ざした町づくりの拠点になることを目的として開催しました。

今年は、秋晴れの中、館職員と中学生2名・高校生2名のボランティア、弥生のムラ インストラクター13名が主となり、子どもを主とした体験や豊穡への感謝を込めて舞台発表をおこないました。また、弥生時代の古代食にちなんだし汁などの振舞いをしました。

参加者 約300名

1) 第6回くにさき弥生のムラ秋まつり

日 時 平成19年10月21日(日) 午前10時～午後4時
内 容

ステージ部門 午前10時～12時



①開会行事 午前10時～10時10分(映像ホール)

あいさつ 主催者・・・吉井孝光教育長
来賓・・・都留俊一郎教育委員副委員長
河野則子歴史体験学習館協議会副会長
植田和彦社会教育委員
溝部宗徳歴史体験学習館協議会委員
西田文代歴史体験学習館協議会委員



②弥生の収穫祭 午前11時～12時

・古代の民俗芸能
「菊永音頭」・・・豊崎小学校
「古代楽器演奏会」・・・国東小学校
「中国の民族芸能」・・・ハオリン・ショウサイカ



飲食部門 午前10時～午後4時

・食べ物出展・・・国見町美浜
・弥生のムラお茶席・・・森生子社中



娯楽部門 午前10時～午後4時

①弥生の狩猟体験 午前10時15分～午後4時

・弥生の広場で古代射的体験
・栗節句で、栗箸を作ろう

②古代乗馬体験 午後12時～午後3時

高床建物周辺を乗馬体験

③古代かざら工芸教室 午後1時～午後4時

かざらでミノ虫かごづくり

30名限定で無料体験

④古代漁撈体験 午後3時～午後4時

弥生のムラの水田でうなぎの掘み取り体験し、腰に下げたかざら籠に取ったうなぎを入れました。



[常設体験]

・色勾玉づくり(ピンク石・水墨石・モザイク石・シルク石)

展示部門

[くにさき弥生の文化展]

・野の花展・・・見初伊都子社中
・かざら工芸・・・戸田肇、かざら工芸教室生
・機織りと染め・・・機織り教室生
・古代土器・・・みんなの古代土器づくり教室生



5 講演会

1) 企画展記念講演会

開催日時 平成19年10月21日(日)午後1時30分～3時30分

開催場所 国東市歴史体験学習館 講話室

演題 「古代の音色を想う！」 元小学校校長 宮崎 真也氏

内容 石・木・貝などの自然素材で作られた楽器や世界の楽器を奏で、これらの音色から古代の人々の音への想いを語られました。

また、氏が古代楽器に魅せられた鈴をはじめ、弥生時代遺跡出土の琴や海岸で収集した自然石の石笛や流木を古代楽器として蘇らせ、身近な生活の中にも楽器として用いられたものがあることなどをわかりやすく説明されました。

参加者数 33名



6 協議会・委員会

1) 国東市歴史体験学習館協議会

体験学習館事業の諮問機関であり、学識経験者をはじめ、文化財調査員、小・中学校教諭、弥生のムラ インストラクター等の代表者10名で構成されています。昨年に引き続き、イベント等にご出席、協議会を2回開催しました。

国東市歴史体験学習館協議会委員 H 18.4.1～H 20.3.31

職名	氏名	構成	住所	備考
委員長	郷司信義	学識者	国東町	
副委員長	河野則子	学識者	国東町	
委員	溝部宗徳	学識経験者	国東町	
委員	後藤博正	文化財愛護少年団代表	国東町	
委員	本多勝喜	学識者	安岐町	
委員	安田昌明	文化財調査員代表	国見町	
委員	相部サダ子	学識者	武蔵町	
委員	西田文代	弥生のムラインストラクター代表	国東町	
委員	丸尾修	中学校教諭代表	安岐町	
委員	橋本邦彦	小学校教諭代表	国東町	

回	開催日	内容
1	4月18日	平成18年度事業報告・平成19年度事業計画
2	3月25日	平成19年度事業報告・平成20年度事業(案)

2) 弥生のムラ 小中学校連絡協議会

小・中学校の週5日制や総合学習の導入により、町内小・中学校教育と連携を図り体験教育施設として活用することを目的とし、体験学習館と学校が相互に協力し、円滑な学社連携を図りました。

	学 校 名	氏 名	専 門 教 科	備 考
会 長	安 岐 中	丸 尾 修	理 科	
副 会 長	国 東 小	宮 川 洋	体 育	
委 員	国 見 中	関 司 和 子	養 護	
委 員	来 浦 中	芹 川 邦 彦	体 育	
委 員	富 来 中	尾 家 宏 昭	国 語	
委 員	城 崎 中	堀 口 ゆ かり	国 語	
委 員	国 東 中	永 松 俊 弘	社 会	
委 員	武 藏 中	吉 岡 竜 栄	社 会	
委 員	竹 田 津 小	重 吉 洋 子		
委 員	伊 美 小	野 田 和 子	社 会	
委 員	熊 毛 小	能 武 伸 宏		
委 員	来 浦 小	荒 木 敦 子	国 語	
委 員	富 来 小	榊 栄 子		
委 員	大 恩 小	一 井 陽 出 美		
委 員	豊 崎 小	平 本 光 一		
委 員	上 国 崎 小	仲 村 浩 一	社 会	
委 員	小 原 小	宮 崎 幸 彦	国 語	
委 員	旭 日 小	丹 田 康 彦	体 育	
委 員	武 藏 東 小	河 野 元 秀	社 会	
委 員	武 藏 西 小	角 田 由 美 子		
委 員	西 武 藏 小	友 成 恒 二	社 会	
委 員	朝 来 小	平 塚 和 幸 介	社 会	
委 員	西 安 岐 小	角 田 信 介		
委 員	南 安 岐 小	田 森 秀 則		
委 員	安 岐 小	吉 松 真 里 子		

回	開 催 日	内 容
1	5月24日	館利用について、平成19年度事業計画
2	3月14日	平成19年度事業報告、平成20年度事業（案）

3) 中国交流事業実行委員会

今年度は、平成18年度事業報告及び冊子の作成を行い、平成20年度事業計画（案）について協議しました。

中国交流事業実行委員 H 18.4.1～H 20.3.31

職 名	氏 名	構 成	備 考
会 長	野 田 侃 生	国東市長	
副 会 長	猪 俣 俊 雄	市議会議長	
委 員	高 木 正 史	国東市副市長	
委 員	堤 康 二 郎	市議会議員文教委員長	
委 員	吉 井 孝 光	教育長	
委 員	見 初 稔	社会教育委員長	
委 員	郷 司 信 義	歴史体験学習館協議会長	
委 員	金 田 信 子	前歴史体験学習館長	
委 員	猪 俣 光 俊	文化財調査委員会会長	
委 員	石 川 美 恵 子	出納室長	
事 務 局	平 塚 武 久		
	有 馬 孝 幸		
	永 松 み ゆ き		
	藤 本 啓 二		

回	開 催 日	内 容
1	3月26日	平成18年度事業報告・平成20年度事業（案）

4) 弥生のムラインストラクター協議会

この協議会は、当館のボランティアスタッフであり、弥生のムラインストラクター養成講座やこれまでの生活で培った知識や機能、また経験などを入館者に還元していただくとともに、自らも充実した潤いのある豊かな生活を送る場として活動しています。

本年度は、弥生のムラの年中行事や弥生のムラ秋祭りなどをはじめ団体の体験指導、館活動へ積極的且つ主体的に取り組みました。また、先進地施設等の視察研修により見識が深められ、活動意欲の向上が図られました。

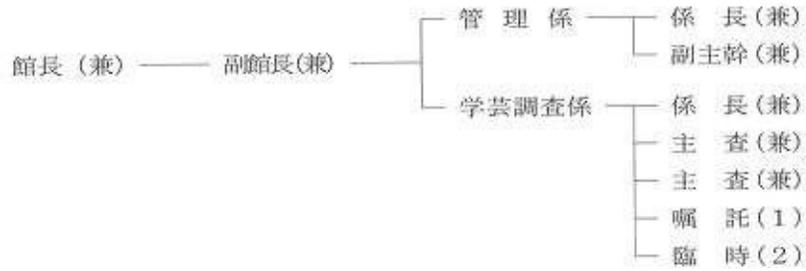
①弥生のムラインストラクター協議会員

No.	氏名	備考	No.	氏名	備考
1	西田 文代	会長	16	今留 康雄	
2	仲村 文博	副会長	17	後藤 基次郎	
3	都甲 滋之	副会長	18	小野 文昭	
4	平永 光	監事	19	鹿島 弘子	
5	重吉 登美	監事	20	海原 明子	
6	小田 律子		21	河野 則子	
7	宮脇 智恵子		22	国広 大倫	
8	橋本 幸子		23	末房 祐一郎	
9	吉田 妙		24	金丸 勝	
10	財前 妙子		25	金丸 淑子	
11	吉田 民子		26	清田 カツ子	
12	今井 洋治		27	松原 久子	
13	今井 スエ子		28	郷司 紀代	
14	吉武 法子		29	吉武 久志	
15	末房 静子				

②活動内容

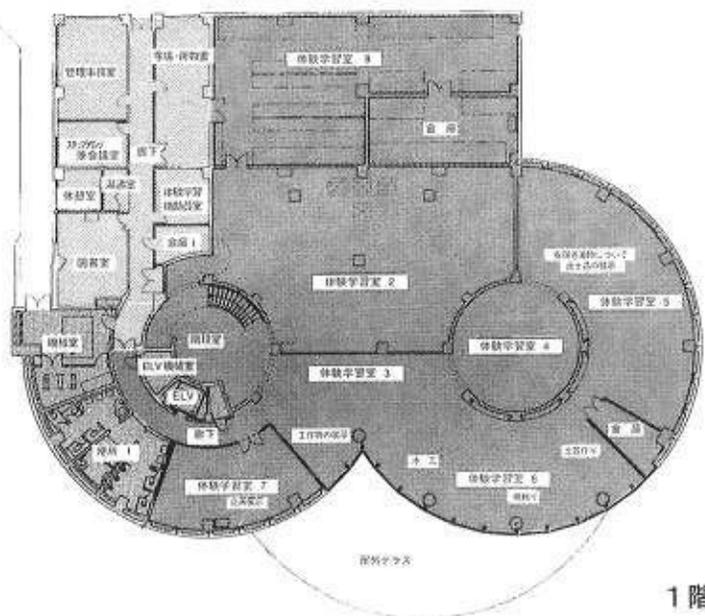
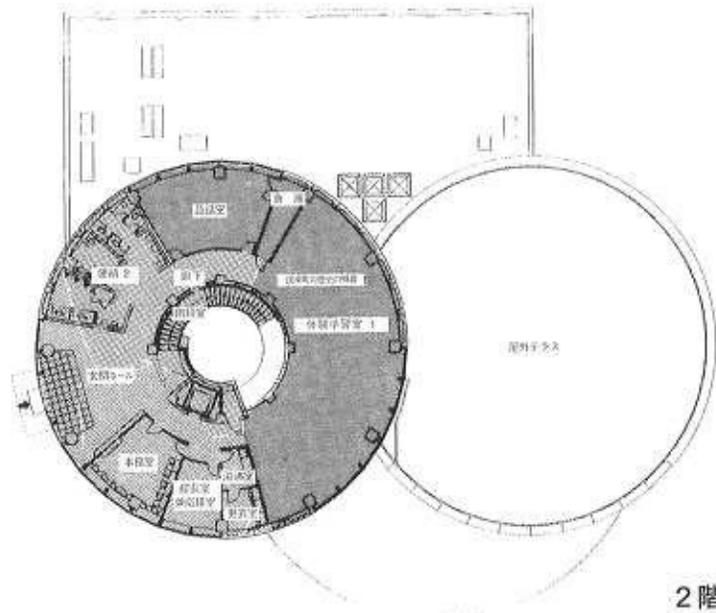
回	活動日	内容
1	4月27日	平成19年度総会
2	5月5日	「端午の節句」「弥生のムラから初誕生」スタッフ
3	5月9日	安岐中学校2年生 古代食体験
4	8月23日	夏休み郷土史教室1泊2日「古代への旅」スタッフ
5	8月24日	〃
6	8月28日	1日古代体験スタッフ
7	10月16日	弥生のムラ「秋祭り」打合せ及び準備
8	10月21日	弥生のムラ「秋祭り」スタッフ
9	10月23日	インストラクター協議会視察研修(長崎県・原の辻遺跡)
10	10月24日	
11	11月23日	武蔵町おいで祭り参加スタッフ
12	2月3日	「七日正月」スタッフ
13	3月2日	「雛節句」スタッフ

V 館機構



役職名	氏名	備考
文化財課長兼歴史体験学習館長兼三浦梅園資料館長	平塚 武久	
文化財課長補佐兼管理係長兼歴史体験学習館副館長兼管理係長兼三浦梅園資料館副館長	有馬 孝	
文化財課主幹兼文化財係長兼歴史体験学習館学芸調査係長兼三浦梅園資料館係長	永松 みゆき	
文化財課管理係副主幹兼歴史体験学習館管理係副主幹兼三浦梅園資料館副主幹	松本 啓子	
文化財課文化財係主査兼歴史体験学習館学芸調査係主査兼三浦梅園資料館主査	藤本 啓二	
文化財課文化財係主査兼歴史体験学習館学芸調査係主査兼三浦梅園資料館主査	神崎 哲也	
歴史体験学習館学芸調査係嘱託 公園管理員	鹿島 英雄	
歴史体験学習館学芸調査係臨時	松本 悦子	
歴史体験学習館学芸調査係臨時	清成 輝久	

VI 施設の概要



Ⅶ 平成19年度入館者・体験者数

入館者集計総括表

月	有 料							無 料						月 計 (人)	累 計 (人)
	観 覧			団 体			小計 (人)	免 除			館利用者				
	大人	小人	計	大人	小人	計		大人	小人	免除計	大人	小人	計		
4	163	34	197	20	0	20	217	8	97	105	112	565	677	999	89,737
5	238	24	262	90	11	101	363	8	103	111	363	141	504	978	90,715
6	123	14	137	90	40	130	267	8	19	27	255	139	394	688	91,403
7	153	47	200	5	37	42	242	8	30	38	135	37	172	452	91,855
8	198	100	298	14	31	45	343	25	108	133	177	224	401	877	92,732
9	131	8	139	2	21	23	162	3	0	3	227	14	241	406	93,138
10	294	14	308	137	77	214	522	38	0	38	293	207	500	1,060	94,198
11	272	27	299	284	59	343	642	0	10	10	197	140	337	989	95,187
12	98	1	99	144	0	144	243	27	82	109	121	4	125	477	95,664
1	97	12	109	25	0	25	134	3	21	24	126	10	136	294	95,958
2	140	14	154	27	0	27	181	10	40	50	133	49	182	413	96,371
3	132	14	146	23	0	23	169	9	54	63	54	0	54	286	96,657
合計	2,039	309	2,348	861	276	1,137	3,485	147	564	711	2,193	1,530	3,723	7,919	96,657

体験学習集計総括表

	勾 玉					土 器	火道具	火おこし	石 器	プラホビー	編 布	弓矢	古代食	機械機 づくり	合 計
	1000	500	300	200	100	300	2500	100	200	100	300	100	200		
4	0	1	54	0	35	5	0	20	0	4	0	34	0	0	153
5	4	1	260	4	52	3	1	66	0	2	0	38	103		534
6	2	0	264	3	44	21	0	222	0	14	5	91		20	686
7	0	3	226	21	47	46	0	19	0	0	12	12		2	388
8	5	5	264	23	37	16	0	114	0	9	14	149	54	1	691
9	1	3	70	3	8	0	0	10	0	2	0	39	0	0	136
10	3	0	164	2	20	4	2	80	0	0	0	36	12		323
11	1	0	53	69	73	49	0	21	0	0	1	2		1	270
12	0	0	66	0	0	3	0	44	0	0	0	26	0	0	139
1	25	0	18	4	35	2	1	5	0	0	0	29	0	0	119
2	0	0	15	0	2	0	5	15	0	19	0	18	0	0	74
3	4	4	128	3	12	0	0	20	0	1	0	30	0	0	198
合計	45	17	1,582	132	365	149	9	636	0	51	32	504	169	24	3,711

Ⅷ 収蔵資料

1) 寄贈資料

資 料 名	数 量	寄 贈 者 名
古式馬具一式	1	平尾 泰則
重 箱	1	西崎 金信

2) 購入図書

書 名	発 行 所	購 入 年 月 日	記 号 番 号
デラックス世界地図帳	昭文社	2008/2/28	72-21

3) 寄贈図書

寄贈番号	書名	寄贈者	受入年月日	19年度	備考
7129	歴史と民俗 23	神奈川大学日本常民文化研究所	19,4	1	
7130	九州龍谷短期大学紀要 第53号	九州龍谷大学	19,4	2	
7131	中央大学百年史 編纂の記録	中央大学	19,4	3	
7132	大野窟古墳	熊本県水川町	19,4	4	
7133	鹿児島国際大学 考古学ミュージアム調査報告書 第4集	鹿児島国際大学	19,4	5	
7134	市内遺跡発掘調査概報1	長崎県大村市教育委員会	19,4	6	
7135	研究紀要25	群馬県埋蔵文化財調査事業団	19,4	7	
7136	新富町の埋蔵文化財(改定版)	宮崎県新富町教育委員会	19,4	8	
7137	町内遺跡23	宮崎県新富町教育委員会	19,4	9	
7138	祇園原古墳群10	宮崎県新富町教育委員会	19,4	10	
7139	高松城跡(寿町一丁目)	高松市教育委員会	19,4	11	
7140	奥の坊遺跡郡V(奥の坊遺跡I・II地区)	高松市教育委員会	19,4	12	
7141	三沢北中尾遺跡5地点	小郡市教育委員会	19,4	13	
7142	吹上二ツ塚遺跡2	小郡市教育委員会	19,4	14	
7143	小郡博多道遺跡	小郡市教育委員会	19,4	15	
7144	花立山古墳調査概報	小郡市教育委員会	19,4	16	
7145	三沢北中尾遺跡10B地点	小郡市教育委員会	19,4	17	
7146	福童町遺跡2	小郡市教育委員会	19,4	18	
7147	紀伊風土記の丘年報 第33集	和歌山県立紀伊風土記の丘	19,4	19	
7148	紀淡海峡の民 黄泉の世界	和歌山県立紀伊風土記の丘	19,4	20	
7149	ミュージアム知覧 紀要・館報 第11号	ミュージアム知覧	19,4	21	2冊
7150	磯島フケ遺跡	柳川市教育委員会	19,4	22	
7151	梅北佐土原遺跡	宮崎県都城市教育委員会	19,4	23	
7152	今房遺跡	宮崎県都城市教育委員会	19,4	24	
7153	鶴喰遺跡(中世編)	宮崎県都城市教育委員会	19,4	25	
7154	鍛冶屋B遺跡(縄文・弥生編)	宮崎県都城市教育委員会	19,4	26	
7155	岩吉田遺跡、宮田遺跡	宮崎県都城市教育委員会	19,4	27	
7156	向原第2遺跡 第2次調査	宮崎県都城市教育委員会	19,4	28	
7157	宮田遺跡(第2次調査)	宮崎県都城市教育委員会	19,4	29	
7158	八子六本黒木遺跡12区	神埼市教育委員会	19,4	30	
7159	姉川城跡 第8次調査報告	神埼市教育委員会	19,4	31	
7160	植木町内遺跡発掘調査報告書	植木町教育委員会	19,4	32	
7161	阿恵原口遺跡	粕屋町教育委員会	19,4	33	
7162	戸原堀ノ内遺跡第2地点	粕屋町教育委員会	19,4	34	
7163	別府町遺跡	宮崎県埋蔵文化財センター	19,4	35	
7164	分蔵遺跡	宮崎県埋蔵文化財センター	19,4	36	
7165	今井野第2遺跡、天下城山遺跡	宮崎県埋蔵文化財センター	19,4	37	
7166	野門遺跡	宮崎県埋蔵文化財センター	19,4	38	
7167	永牟田第2遺跡	宮崎県埋蔵文化財センター	19,4	39	
7168	尾小原遺跡(第一次調査)	宮崎県埋蔵文化財センター	19,4	40	
7169	赤木遺跡第8地点(第二次調査)	宮崎県埋蔵文化財センター	19,4	41	
7170	中ノ迫第3遺跡	宮崎県埋蔵文化財センター	19,4	42	
7171	中ノ迫第1遺跡(一次・二次)	宮崎県埋蔵文化財センター	19,4	43	
7172	藤山第1遺跡	宮崎県埋蔵文化財センター	19,4	44	
7173	登り口第1遺跡、登り口第2遺跡	宮崎県埋蔵文化財センター	19,4	45	
7174	東畦原第1遺跡(一次調査)	宮崎県埋蔵文化財センター	19,4	46	
7175	尾小原遺跡(第三次調査)	宮崎県埋蔵文化財センター	19,4	47	
7176	国光原遺跡	宮崎県埋蔵文化財センター	19,4	48	
7177	八幡第2遺跡	宮崎県埋蔵文化財センター	19,4	49	
7178	朝草原遺跡、尾立第3遺跡	宮崎県埋蔵文化財センター	19,4	50	
7179	熊本市埋蔵文化財発掘調査報告書 平成18年度	熊本市教育委員会	19,4	51	2冊
7180	熊本市埋蔵文化財調査年報第8号	熊本市教育委員会	19,4	52	2冊
7181	八ノ坪遺跡I	熊本市教育委員会	19,4	53	2冊
7182	江津湖遺跡II	熊本市教育委員会	19,4	54	2冊
7183	古町遺跡I	熊本市教育委員会	19,4	55	2冊
7184	神水遺跡VII	熊本市教育委員会	19,4	56	2冊
7185	八ノ坪遺跡II	熊本市教育委員会	19,4	57	2冊
7186	鬼木四反田遺跡(遺物編)	豊前市教育委員会	19,4	58	
7187	豊前市美術展	豊前市美術展実行委員会	19,4	59	
7188	ふぜんの祭り	豊前市	19,4	60	
7189	むなかたの文化財 平成16年度文化財保護事業	宗像市教育委員会	19,4	61	
7190	むなかたの文化財 平成17年度文化財保護事業	宗像市教育委員会	19,4	62	
7191	野田遺跡12区	神埼町教育委員会	19,4	63	
7192	ふるさと小郡のあゆみ	小郡市教育委員会	19,6	64	
7193	妻木晩田遺跡発掘調査研究年報2006	鳥取県教育委員会事務局	19,6	65	
7194	民具研究第135号	日本民具学会	19,6	66	
7195	明治大学博物館研究報告第12号	明治大学博物館事務室	19,6	67	
7196	明治大学博物館 年報2005年度	明治大学博物館事務室	19,6	68	
7197	れきはくにいこうよ博物館プロジェクト活動報告2003	国立歴史博物館	19,6	69	
7198	れきはくにいこうよ博物館プロジェクト活動報告2004,2005	国立歴史博物館	19,6	70	
7199	史跡・今城塚古墳	高槻市教育委員会	19,6	71	
7200	間鷗山古墳石椁画像・環境調査報告書	高槻市教育委員会	19,6	72	
7201	久留米市埋蔵文化財年報3	久留米市教育委員会	19,6	73	
7202	久留米城外遺跡	久留米市教育委員会	19,6	74	
7203	筑後国府跡	久留米市教育委員会	19,6	75	
7204	京隈侍屋敷遺跡	久留米市教育委員会	19,6	76	
7205	上青木北大門遺跡	久留米市教育委員会	19,6	77	
7206	櫛原侍屋敷遺跡 第7次調査	久留米市教育委員会	19,6	78	

寄贈番号	書名	寄贈者	受入年月日	19年度	備考
7207	篠田遺跡 第3次調査	久留米市教育委員会	19,6	79	
7208	水洗遺跡	久留米市教育委員会	19,6	80	
7209	久留米市埋蔵文化財調査報告書Ⅶ	久留米市教育委員会	19,6	81	
7210	十間屋敷遺跡 第2次調査	久留米市教育委員会	19,6	82	
7211	二本木遺跡群Ⅳ	久留米市教育委員会	19,6	83	
7212	日渡遺跡群Ⅴ	久留米市教育委員会	19,6	84	
7213	南薫西遺跡	久留米市教育委員会	19,6	85	
7214	善導寺境内遺跡	久留米市教育委員会	19,6	86	
7215	九州新幹線「鹿児島ルート」鉄道整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書Ⅱ	久留米市教育委員会	19,6	87	
7216	久留米市内遺跡群H18	久留米市教育委員会	19,6	88	
7217	筑後国府跡、国分寺跡	久留米市教育委員会	19,6	89	
7218	筑後国三瀧郡街跡Ⅲ	久留米市教育委員会	19,6	90	
7219	上日置女夫木遺跡	久留米市教育委員会	19,6	91	
7220	2005平塚市博物館年報N○30	平塚市博物館	19,6	92	
7221	京都府埋蔵文化財情報第102号	京都府埋蔵文化財調査センター	19,6	93	
7222	用七遺跡	八代市教育委員会	19,6	94	
7223	平塚市博物館研究報告 自然と文化	平塚市博物館	19,6	95	
7224	山口大学埋蔵文化財資料館年報 平成16年度	山口大学埋蔵文化財資料館	19,6	96	
7225	日久美遺跡	米子市教育文化事業団	19,6	97	
7226	鳥取県米子市 泉上経前遺跡	米子市教育文化事業団	19,6	98	
7227	鳥取県米子市 喜多原第5遺跡	米子市教育文化事業団	19,6	99	
7228	財団法人米子市教育文化事業団 埋蔵文化財調査室年報8	米子市教育文化事業団	19,6	100	
7229	鳥取県米子市 小波泉原遺跡	米子市教育文化事業団	19,6	101	
7230	国指定史跡 地藏田遺跡環境整備事業報告書	秋田市教育委員会	19,6	102	
7231	みやぎき歴史文化館年報	みやぎき歴史文化館	19,6	103	
7232	新潟県上越市 吹上遺跡範囲確認調査報告書	新潟県上越市教育委員会	19,6	104	
7233	新潟県上越市 市内遺跡発掘調査概要報告書	新潟県上越市教育委員会	19,6	105	
7234	新潟県上越市 末野地区ほ場整備事業地内発掘調査報告書	新潟県上越市教育委員会	19,6	106	
7235	新潟県上越市 津南第2地区ほ場整備事業地内発掘調査報告書4	新潟県上越市教育委員会	19,6	107	
7236	新潟県上越市 三和西部地区ほ場整備事業地内発掘調査報告書	新潟県上越市教育委員会	19,6	108	
7237	新潟県上越市 一般国道253号三和安塚道路関係発掘調査報告書Ⅰ	新潟県上越市教育委員会	19,6	109	
7238	高橋佐夜ノ谷Ⅱ遺跡2次	愛媛県埋蔵文化財調査センター	19,6	110	
7239	室原遺跡Ⅰ・2次	愛媛県埋蔵文化財調査センター	19,6	111	
7240	熱田城跡、柿の木西法寺遺跡、長松寺城跡	愛媛県埋蔵文化財調査センター	19,6	112	
7241	別名福谷Ⅰ・Ⅱ遺跡、別名成ルノ谷遺跡、別名寺谷Ⅰ・Ⅱ遺跡	愛媛県埋蔵文化財調査センター	19,6	113	
7242	角ヶ谷城遺跡 2次	愛媛県埋蔵文化財調査センター	19,6	114	
7243	郷桜井堀遺跡	愛媛県埋蔵文化財調査センター	19,6	115	
7244	郷桜井堀遺跡 2次	愛媛県埋蔵文化財調査センター	19,6	116	
7245	阿方頭王Ⅵ～ⅩⅡ遺跡	愛媛県埋蔵文化財調査センター	19,6	117	
7246	本庄地区遺跡群	築城町教育委員会	19,6	118	
7247	栗東市埋蔵文化財調査報告 2005年報	栗東市文化体育振興事業団	19,6	119	
7248	歴史フォーラム 近江からみた古墳の終焉 記録集	栗東市文化体育振興事業団	19,6	120	
7249	入江遺跡	北海道洞爺湖教育委員会	19,6	121	
7250	国指定史跡 入江・高砂貝塚	北海道洞爺湖教育委員会	19,6	122	
7251	大峰ヶ台遺跡 第10次調査	松山市教育委員会	19,6	123	
7252	鶴が峠遺跡Ⅰ	松山市教育委員会	19,6	124	
7253	松山大学構内遺跡Ⅳ	松山市教育委員会	19,6	125	
7254	関西大学博物館紀要 第13号	関西大学	19,6	126	2冊
7255	斎宮歴史博物館要覧	斎宮歴史博物館	19,6	127	
7256	史跡 斎宮跡 平成16年度発掘調査概要	斎宮歴史博物館	19,6	128	
7257	斎宮歴史博物館 研究紀要 十五	斎宮歴史博物館	19,6	129	
7258	感田野添西遺跡	直方市教育委員会	19,6	130	
7259	浜町皿山窯跡	佐賀県鹿島市教育委員会	19,6	131	
7260	下境餅米遺跡	直方市教育委員会	19,6	132	
7261	惣用遺跡	直方市教育委員会	19,6	133	
7262	頓野和田遺跡	直方市教育委員会	19,6	134	
7263	福岡市美術館活動の記録	福岡市美術館	19,6	135	
7264	立野第2・5遺跡	宮崎県埋蔵文化財センター	19,6	136	
7265	天神遺跡	佐賀県鹿島市教育委員会	19,6	137	
7266	県内遺跡発掘調査概要報告書	宮崎県教育委員会	19,6	138	
7267	泉南市遺跡群発掘調査報告書XⅩⅣ	泉南市教育委員会	19,6	139	
7268	資料館研究紀要 第11号	大分県立先哲資料館	19,6	140	
7269	ソウがいた!象が来た	大分市歴史資料館	19,6	141	
7270	市立市川考古博物館館法 第34号	市立市川考古博物館	19,6	142	
7271	古代史博物館 館報16・17年度	泉南市埋蔵文化財センター	19,6	143	
7272	収蔵資料目録5 2007・3	大分県立先哲資料館	19,6	144	
7273	発掘/高島のむかしⅢ	岡山県古代吉備文化財センター	19,6	145	
7274	大宰府条坊跡32	大宰府市教育委員会	19,8	146	
7275	大宰府条坊跡31	大宰府市教育委員会	19,8	147	
7276	幸ノ元井屋	大宰府市教育委員会	19,8	148	
7277	佐野地区遺跡群23	大宰府市教育委員会	19,8	149	
7278	大宰府・国分地区遺跡群2	大宰府市教育委員会	19,8	150	
7279	市堀遺跡	鹿児島県立埋蔵文化財センター	19,8	151	
7280	上山路山遺跡	鹿児島県立埋蔵文化財センター	19,8	152	
7281	前山遺跡	鹿児島県立埋蔵文化財センター	19,8	153	
7282	中原山野遺跡	鹿児島県立埋蔵文化財センター	19,8	154	
7283	安茶ヶ原遺跡(第1～3)	鹿児島県立埋蔵文化財センター	19,8	155	
7284	前原遺跡(第1～2)	鹿児島県立埋蔵文化財センター	19,8	156	
7285	堂平窯跡(第1～3)	鹿児島県立埋蔵文化財センター	19,8	157	
7286	山ノ田遺跡B地点、蔵野B遺跡、松ヶ尾遺跡、谷ヶ迫遺跡	鹿児島県立埋蔵文化財センター	19,8	158	

寄贈番号	書名	寄贈者	受入年月日	19年度	備考
7287	上水流遺跡1	鹿児島県立埋蔵文化財センター	19,8	159	
7288	魚見ヶ原遺跡	鹿児島県立埋蔵文化財センター	19,8	160	
7289	諏訪牟田遺跡、諏訪前遺跡、南原内堀遺跡、加治屋堀遺跡	鹿児島県立埋蔵文化財センター	19,8	161	
7290	仁田尾中A・B遺跡	鹿児島県立埋蔵文化財センター	19,8	162	
7291	堂園遺跡A地点、古殿諏訪陣跡、折戸平遺跡、山神迫遺跡	鹿児島県立埋蔵文化財センター	19,8	163	
7292	白井家古墳群	嘉麻市教育委員会	19,8	164	
7293	御塚古墳	碓井町教育委員会	19,8	165	
7294	始皇帝と彩色兵馬俑展	T B S	19,8	166	
7295	永岡岸元遺跡	筑紫野市教育委員会	19,8	167	
7296	博物館年報平成17年度	玉名市立歴史博物館	19,8	168	
7297	北九州市立自然史・歴史博物館研究報告	北九州市自然史・歴史博物館	19,8	169	
7298	動物考古学の手引き	奈良文化研究所・埋蔵文化財センター	19,8	170	
7299	額見町遺跡Ⅱ	石川県小松市教育委員会	19,8	171	
7300	千本野遺跡	石川県小松市教育委員会	19,8	172	
7301	福岡大学考古資料集成	福岡大学人文学部考古研究室	19,8	173	
7302	百済集落の研究	福岡大学人文学部	19,8	174	
7303	千本野遺跡	石川県小松市教育委員会	19,8	175	
7304	小松市内遺跡発掘調査報告書Ⅲ	石川県小松市教育委員会	19,8	176	
7305	花立山六観音古墳	小都市教育委員会	19,8	177	
7306	豊前・トギバ窯跡の調査	福岡大学人文学部考古研究室	19,8	178	
7307	額見町遺跡Ⅱ	石川県小松市教育委員会	19,8	179	
7308	郷原石堂口遺跡 郷原古墳群	財団法人 鳥取市文化財団	19,8	180	
7309	風観岳支石墓群発掘調査報告書	諫早市教育委員会	19,8	181	
7310	諫早市文化財調査年報Ⅰ	諫早市教育委員会	19,8	182	
7311	雀ヶ野第3遺跡	高城町教育委員会	19,8	183	
7312	雀ヶ野遺跡群	高城町教育委員会	19,8	184	
7313	人類誌年報2005	首都大学東京考古学報告11	19,8	185	
7314	千焼田遺跡 片瀬遺跡	下関市教育委員会	19,8	186	
7315	小松市内遺跡発掘調査報告書Ⅲ	石川県小松市教育委員会	19,8	187	
7316	島霞谷と島陸	群馬県立歴史博物館	19,8	188	
7317	高松城跡(寿町二丁目地区)	高松市教育委員会	19,8	189	
7318	国立歴史民俗博物館研究報告第136集	国立歴史博物館	19,8	190	
7319	下村遺跡	山口県埋蔵文化財センター	19,8	191	
7320	大分県先哲叢書 堀梯吉	大分県先哲叢書	19,8	192	
7321	常楽峽遺跡群発掘調査年報ⅩⅩⅠ	広島大学大学院文化財研究科	19,8	193	
7322	方保田東原遺跡	山香町教育委員会	19,8	194	
7323	潤地頭給遺跡Ⅰ(第Ⅲ区)	前原市教育委員会	19,8	195	
7324	国指定史跡 拾土城跡	前原市教育委員会	19,8	196	
7325	三雲・井原遺跡Ⅴ 屋敷・下西地区の調査	前原市教育委員会	19,8	197	
7326	池田井田遺跡	前原市教育委員会	19,8	198	
7327	三雲・井原遺跡	前原市教育委員会	19,8	199	
7328	豊後国国東郷3	大分県立歴史博物館	19,8	200	
7329	大分県立歴史博物館 研究紀要	大分県立歴史博物館	19,8	201	
7330	神在藤瀬家住宅(2)	前原市教育委員会	19,8	202	
7331	潤地頭給遺跡Ⅱ(第Ⅳ区)	前原市教育委員会	19,8	203	
7332	伊都国歴史博物館紀要 創刊号	伊都国歴史博物館	19,8	204	
7333	伊都国歴史博物館紀要 第2号	伊都国歴史博物館	19,8	205	
7334	伊都国歴史博物館年報 平成16年度	伊都国歴史博物館	19,8	206	
7335	伊都国歴史博物館年報 平成17年度	伊都国歴史博物館	19,8	207	
7336	桜町遺跡	宮崎県教育委員会	19,8	208	
7337	史跡 生目古墳群	宮崎市教育委員会	19,8	209	
7338	本野原遺跡三	宮崎市教育委員会	19,8	210	
7339	高岡麓遺跡(25地点)	宮崎市教育委員会	19,8	211	
7340	史跡 生目古墳群	宮崎市教育委員会	19,8	212	
7341	内城跡	萩市建設部文化財保護課	19,8	213	
7342	史跡 萩城跡(外堀)	萩市建設部文化財保護課	19,8	214	
7343	中皆本遺跡	熊本県山鹿市教育委員会	19,8	215	
7344	中皆本遺跡(概要報告)	熊本県山鹿市教育委員会	19,8	216	
7345	隈部館跡Ⅱ	熊本県鹿本郡菊鹿町教育委員会	19,8	217	
7346	方保田東原遺跡(7)	熊本県鹿本郡菊鹿町教育委員会	19,8	218	
7347	方保田東原遺跡(8)	熊本県鹿本郡菊鹿町教育委員会	19,8	219	
7348	方保田神社裏古墳	熊本県鹿本郡菊鹿町教育委員会	19,8	220	
7349	三万田遺跡	高岡町教育委員会	19,8	221	
7350	上新城遺跡	宮崎県高岡町教育委員会	19,8	222	
7351	梅木他遺跡1区(B・C地点)	宮崎県高岡町教育委員会	19,8	223	
7352	仲野原遺跡	日向市教育委員会	19,8	224	
7353	瓦塚遺跡	宇佐市教育委員会	19,8	225	
7354	行橋市の文化財	行橋市教育委員会	19,8	226	
7355	企画展 古布との対話	玉名市立歴史博物館	19,8	227	
7356	宇佐地区遺跡群発掘調査概報15	宇佐市教育委員会	19,8	228	
7357	稲童豊後塚遺跡Ⅰ	行橋市教育委員会	19,8	229	
7358	市用遺跡 平原遺跡	竹田市教育委員会	19,8	230	
7359	城下町遺跡(田城家武家屋敷跡)	竹田市教育委員会	19,8	231	
7360	南方家屋敷跡	竹田市教育委員会	19,8	232	
7361	竹田地区遺跡群	竹田市教育委員会	19,8	233	
7362	国道502号改良工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書	竹田市教育委員会	19,8	234	
7363	史跡 岡城跡ⅩⅩⅣ	竹田市教育委員会	19,8	235	
7364	平家山	九重町教育委員会	19,8	236	
7365	九重町歴史資料館年報	九重町教育委員会	19,8	237	
7366	中津市文化財調査報告書 第42集	中津市教育委員会	19,8	238	

寄贈番号	書名	寄贈者	受入年月日	19年度	備考
7367	田ノ浦遺跡	山口県埋蔵文化財センター	19.8	239	
7368	真尾猪の山遺跡	山口県埋蔵文化財センター	19.8	240	
7369	陶損 第20号	山口県埋蔵文化財センター	19.8	241	
7370	忘れ去られた遊場をさぐる2	栗東市教育委員会	19.8	242	
7371	辻平遺跡Ⅱ区	宇佐市教育委員会	19.8	243	
7372	向原第三遺跡群	日向市教育委員会	19.8	244	
7373	春木芳元遺跡	別府市教育委員会	19.8	245	
7374	春木芳元遺跡古寺地区	別府市教育委員会	19.8	246	
7375	高取原地下式横穴墓	高城町教育委員会	19.8	247	
7376	上組北部遺跡群Ⅱ 矢瀬遺跡	月夜野町教育委員会	19.8	248	
7377	研究紀要 第11号	下関市立考古博物館	19.8	249	
7378	下関市立考古博物館年報12	下関市立考古博物館	19.8	250	
7379	市内遺跡確認調査報告書	熊本県山鹿町教育委員会	19.8	251	
7380	佐賀市埋蔵文化財確認調査報告書2007	佐賀市教育委員会	19.8	252	
7381	佐賀藩海軍所跡	佐賀市教育委員会	19.8	253	
7382	西中野遺跡Ⅰ	佐賀市教育委員会	19.8	254	
7383	藤木三本杉遺跡Ⅱ	佐賀市教育委員会	19.8	255	
7384	西中野遺跡Ⅱ	佐賀市教育委員会	19.8	256	
7385	大串遺跡	佐賀市教育委員会	19.8	257	
7386	村徳永遺跡20区	佐賀市教育委員会	19.8	258	
7387	平成17年度大牟田市市内遺跡発掘調査報告書	大牟田市教育委員会	19.8	259	2冊
7388	下関市立考古博物館年報12	下関市立考古博物館	19.8	260	
7389	研究紀要 第11号	下関市立考古博物館	19.8	261	
7390	石川遺跡 第1分冊	植木町教育委員会	19.8	262	
7391	石川遺跡 第2分冊	植木町教育委員会	19.8	263	
7392	大牟田市遺跡等分布地図	大牟田市教育委員会	19.8	264	2冊
7393	高知県立歴史民俗資料館年報N○16	高知県立歴史民俗博物館	19.8	265	
7394	尼崎市内遺跡 発掘調査等	尼崎市教育委員会	19.8	266	
7395	尼崎市埋蔵文化財調査年報	尼崎市教育委員会	19.8	267	
7396	中屋古墳群Ⅱ	穂波町教育委員会	19.8	268	
7397	忠限古墳群	穂波町教育委員会	19.8	269	
7398	井尻遺跡 小久保・観音遺跡	額田町教育委員会	19.8	270	
7399	猪ノ尻・高木遺跡 島奥遺跡	額田町教育委員会	19.8	271	
7400	下村遺跡	額田町教育委員会	19.8	272	
7401	国立歴史民俗博物館研究報告 第137号	国立歴史民俗博物館	19.9	273	
7402	国立歴史民俗博物館研究報告 第138号	国立歴史民俗博物館	19.9	274	
7403	日暮・松林遺跡	高松市教育委員会	19.9	275	
7404	入口遺跡	熊本県球磨郡相良村教育委員会	19.9	276	
7405	富山遺跡(E地点)	北九州市芸術文化振興財団	19.9	277	
7406	長野尾倉遺跡	北九州市芸術文化振興財団	19.9	278	
7407	紅梅(A)遺跡4(第5次調査)	北九州市芸術文化振興財団	19.9	279	
7408	黒崎城跡4(6・7区)	北九州市芸術文化振興財団	19.9	280	
7409	黒崎城跡5	北九州市芸術文化振興財団	19.9	281	
7410	長野尾登遺跡第2地点(K区)	北九州市芸術文化振興財団	19.9	282	
7411	大手町遺跡(小倉城外堀跡)	北九州市芸術文化振興財団	19.9	283	
7412	原町別院遺跡	北九州市芸術文化振興財団	19.9	284	
7413	中島遺跡2(第2次調査)	北九州市芸術文化振興財団	19.9	285	
7414	長野尾登遺跡第4地点	北九州市芸術文化振興財団	19.9	286	
7415	横代風呂屋遺跡	北九州市芸術文化振興財団	19.9	287	
7416	北方遺跡第10・11次調査	北九州市芸術文化振興財団	19.9	288	
7417	石田・岡屋敷遺跡	北九州市芸術文化振興財団	19.9	289	
7418	小倉城桜町口門跡・大門遺跡	北九州市芸術文化振興財団	19.9	290	
7419	研究紀要 第21号	北九州市芸術文化振興財団	19.9	291	
7420	埋蔵文化財調査年報23	北九州市芸術文化振興財団	19.9	292	
7421	笹往古立遺跡	北九州市芸術文化振興財団	19.9	293	
7422	笹往稲国遺跡	北九州市芸術文化振興財団	19.9	294	
7423	小倉城三ノ丸遺跡 第3地点	北九州市芸術文化振興財団	19.9	295	
7424	大門遺跡 第3地点	北九州市芸術文化振興財団	19.9	296	
7425	黒崎城跡2	北九州市芸術文化振興財団	19.9	297	
7426	緑遺跡1区・2区	北九州市芸術文化振興財団	19.9	298	
7427	説谷村立歴史民俗資料館紀要 第31号	説谷村立歴史民俗資料館	19.9	299	
7428	説谷村立歴史民俗資料館年報 第31号	説谷村立歴史民俗資料館	19.9	300	
7429	東京都江戸東京博物館研究報告	江戸東京博物館	19.9	301	
7430	日本民俗学 250	日本民俗学会	19.9	302	
7431	民具マンスリー 第39巻12号	神奈川大学日本常民文化研究所	19.9	303	
7432	民具マンスリー 第40巻1号	神奈川大学日本常民文化研究所	19.9	304	
7433	民具マンスリー 第40巻2号	神奈川大学日本常民文化研究所	19.9	305	
7434	民具マンスリー 第40巻3号	神奈川大学日本常民文化研究所	19.9	306	
7435	中村地区の遺跡 中村松田遺跡2・3次、小阪七ノ坪遺跡2次	松山市教育委員会	19.9	307	
7436	南梅本上層遺跡1次・2次調査 南梅本長広い席1次・2次調査	松山市教育委員会	19.9	308	
7437	東野森ノ木遺跡1・2・3・4次調査地ほか	松山市教育委員会	19.9	309	
7438	河下台場遺跡	出雲市教育委員会	19.9	310	
7439	築山遺跡Ⅱ	出雲市教育委員会	19.9	311	
7440	西谷横六滝群第支群発掘調査報告書	出雲市教育委員会	19.9	312	
7441	門前遺跡発掘調査報告書	出雲市教育委員会	19.9	313	
7442	出雲市埋蔵文化財発掘調査報告書 第17集	出雲市教育委員会	19.9	314	
7443	国立歴史民俗博物館年報3	国立歴史民俗博物館	19.9	315	
7444	昭和の暮らし研究 N○5	昭和館	19.9	316	
7445	愛比売 平成18年度 年報	愛媛県埋蔵文化財調査センター	19.9	317	
7446	紀要愛媛 第7号	愛媛県埋蔵文化財調査センター	19.9	318	

寄贈番号	書名	寄贈者	受入年月日	19年度	備考
7447	香滝・薬井遺跡発掘調査報告書	奈良県玉寺町・河合町教育委員会	19, 9	319	
7448	片岡王寺跡大2次、舟戸・西岡遺跡第4次	奈良県玉寺町教育委員会	19, 9	320	
7449	東彼杵町歴史民俗資料館年報 第6号	東彼杵町歴史民俗資料館	19, 9	321	
7450	川上村白屋地区文化財民俗調査報告書	元興寺文化財研究所	19, 9	322	
7451	元興寺文化財研究所研究報告2006	元興寺文化財研究所	19, 9	323	
7452	平城京左京三条四坊十二坪	元興寺文化財研究所	19, 9	324	
7453	ヤマ・サト・マチの民間信仰	元興寺文化財研究所	19, 9	325	
7454	寺院を中心とした中世都市形成に関する基礎研究	元興寺文化財研究所	19, 9	326	
7455	東アジアにおける自然の模倣(造り物)に関する研究	元興寺文化財研究所	19, 9	327	
7456	東大寺の版本	元興寺文化財研究所	19, 9	328	
7457	上恒安遺跡3区	佐賀県久保田町教育委員会	19, 9	329	
7458	上恒安遺跡4区	佐賀県久保田町教育委員会	19, 9	330	
7459	東蒲池大内曲り遺跡	福岡県教育委員会	19, 9	331	
7460	矢加部町屋敷遺跡Ⅰ	福岡県教育委員会	19, 9	332	
7461	菩提遺跡Ⅱ	福岡県教育委員会	19, 9	333	
7462	小川柳ノ内遺跡Ⅰ	福岡県教育委員会	19, 9	334	
7463	山門北池遺跡	福岡県教育委員会	19, 9	335	
7464	九州歴史資料館年報 平成18年度	九州歴史資料館	19, 9	336	
7465	九州歴史資料館 研究論集 32	九州歴史資料館	19, 9	337	
7466	会員名簿	日本民俗学会	19, 9	338	
7467	民具研究	日本民具学会	19, 9	339	
7468	日本民俗学251	日本民俗学会	19, 9	340	
7469	大分市歴史資料館年報 平成18年度	大分市歴史資料館	19, 9	341	
7470	豊後国東郷3	大分県歴史博物館	19, 9	342	3冊
7471	大分県立博物館 研究紀要8	大分県歴史博物館	19, 9	343	4冊
7472	市用遺跡	大分県埋蔵文化財センター	19, 9	344	
7473	上辻遺跡発掘調査報告書	大分県埋蔵文化財センター	19, 9	345	
7474	岩金遺跡	大分県埋蔵文化財センター	19, 9	346	
7475	大分県内遺跡発掘調査報告書10	大分県埋蔵文化財センター	19, 9	347	
7476	豊後府内6	大分県埋蔵文化財センター	19, 9	348	
7477	豊後府内7	大分県埋蔵文化財センター	19, 9	349	
7478	北小杷把遺跡・野田遺跡	大分県埋蔵文化財センター	19, 9	350	
7479	大分県埋蔵文化財年報15	大分県埋蔵文化財センター	19, 9	351	
7480	古庄屋遺跡Ⅱ	大分県埋蔵文化財センター	19, 9	352	
7481	一般国道57号中九州橋新道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書(1)	大分県埋蔵文化財センター	19, 9	353	
7482	一般国道57号中九州橋新道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書(2)	大分県埋蔵文化財センター	19, 9	354	
7483	岡遺跡群 内陸農業用地造成事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書	大分県埋蔵文化財センター	19, 9	355	
7484	大肥遺跡Ⅱ	日田市教育委員会	19, 9	356	
7485	大肥遺跡Ⅲ	日田市教育委員会	19, 9	357	
7486	二丁田遺跡	日田市教育委員会	19, 9	358	
7487	尾漕2号墳	日田市教育委員会	19, 9	359	
7488	徳瀬遺跡Ⅱ	日田市教育委員会	19, 9	360	
7489	中川原遺跡	日田市教育委員会	19, 9	361	
7490	長者原遺跡	日田市教育委員会	19, 9	362	
7491	大波羅遺跡4次	日田市教育委員会	19, 9	363	
7492	慈眼山遺跡	日田市教育委員会	19, 9	364	
7493	上井手遺跡	日田市教育委員会	19, 9	365	
7494	長者原遺跡Ⅱ	日田市教育委員会	19, 9	366	
7495	葛原遺跡Ⅲ	日田市教育委員会	19, 9	367	
7496	龍ヶ本遺跡	日田市教育委員会	19, 9	368	
7497	祇園原遺跡Ⅱ	日田市教育委員会	19, 9	369	
7498	平成17年度 日田市埋蔵文化財年報	日田市教育委員会	19, 9	370	
7499	祝原遺跡	日田市教育委員会	19, 9	371	
7500	大肥下河内遺跡	日田市教育委員会	19, 9	372	
7501	大肥祝原遺跡Ⅱ	日田市教育委員会	19, 9	373	
7502	高野遺跡	日田市教育委員会	19, 9	374	
7503	国見物語	国見町郷土史研究会	19, 9	375	2冊
7504	東畑瀬遺跡1、大野遺跡1	佐賀県教育委員会	19, 12	376	
7505	戦場古墳群	佐賀県教育委員会	19, 12	377	
7506	九州歴史資料館 研究論集32	九州歴史博物館	19, 12	378	
7507	原町原遺跡	粕屋町教育委員会	19, 12	379	
7508	九州歴史資料館年報 平成18年度	九州歴史資料館	19, 12	380	
7509	裏山遺跡Ⅱ	筑後市教育委員会	19, 12	381	2冊
7510	井田古屋敷遺跡	筑後市教育委員会	19, 12	382	2冊
7511	野町納楽遺跡	筑後市教育委員会	19, 12	383	2冊
7512	狐塚遺跡Ⅱ	筑後市教育委員会	19, 12	384	2冊
7513	一条小原遺跡	筑後市教育委員会	19, 12	385	2冊
7514	筑後市内遺跡群X	筑後市教育委員会	19, 12	386	3冊
7515	前津丑ノマヤ遺跡	筑後市教育委員会	19, 12	387	3冊
7516	蔵敷立野遺跡81集	筑後市教育委員会	19, 12	388	3冊
7517	蔵敷大谷遺跡82集	筑後市教育委員会	19, 12	389	2冊
7518	京都府埋蔵文化財情報103号	京都府埋蔵文化財センター	19, 12	390	
7519	中原遺跡Ⅰ	佐賀県教育委員会	19, 12	391	
7520	大分市歴史資料館年報18年度	大分市歴史資料館	19, 12	392	
7521	平成18年度 紀伊風土記の丘年報 第34号	和歌山県立紀伊風土記の丘	19, 12	393	
7522	昭和館館報 平成18年度	昭和館	19, 12	394	
7523	平成19年度秋季特別展覧会 小西行長	八代市立博物館未来ミュージアム	19, 12	395	
7524	平成19年度特別展 豊前地域の横穴墓	行橋市文化振興公社	19, 12	396	
7525	第8回弥生文化シンポジウム 海と弥生人	鳥取県教育委員会	19, 12	397	
7526	元興寺文化財研究 No89	元興寺文化財研究	19, 12	398	

寄贈番号	書名	寄贈者	受入年月日	19年度	備考
7527	幸津遺跡	佐賀県教育委員会	19,12	399	
7528	陣の内遺跡	合志市教育委員会	19,12	400	
7529	梅野木前1遺跡	山形市教育委員会	19,12	401	
7530	山形市埋蔵文化財調査年報 平成17年度	山形市教育委員会	19,12	402	
7531	牛津乙宮社日記 三	小城市教育委員会	19,12	403	
7532	山口市埋蔵文化財年報6	山口市教育委員会	19,12	404	
7533	善生寺庭園	山口市教育委員会	19,12	405	
7534	中込田遺跡Ⅳ	山口市教育委員会	19,12	406	
7535	神郷大塚遺跡Ⅳ	山口市教育委員会	19,12	407	
7536	陶窯跡群Ⅱ	山口市教育委員会	19,12	408	
7537	第三回収蔵資料展 よみ・かき・そろばん	筑紫野市歴史博物館	19,12	409	
7538	筑紫野市歴史博物館年報8	筑紫野市歴史博物館	19,12	410	
7539	裏山遺跡Ⅱ	筑後市教育委員会	19,12	411	
7540	井田古屋敷遺跡	筑後市教育委員会	19,12	412	2冊
7541	野町納栗遺跡	筑後市教育委員会	19,12	413	
7542	狐塚遺跡Ⅱ	筑後市教育委員会	19,12	414	
7543	一条小原遺跡	筑後市教育委員会	19,12	415	
7544	第3集 九蘇遺跡	佐賀県小城市教育委員会	19,12	416	
7545	第4集 九蘇遺跡	佐賀県小城市教育委員会	19,12	417	
7546	調査研究報告書 平成17年度事業報告	佐賀県小城市立歴史資料館	19,12	418	
7547	柿樋瀬遺跡	佐賀県小城市教育委員会	19,12	419	
7548	小城市の建造物	佐賀県小城市教育委員会	19,12	420	
7549	中原鉄生産関連遺跡	知覧町教育委員会	19,12	421	
7550	民具マンスリー4	神奈川大学日本常民文化研究所	19,12	422	
7551	民具マンスリー5	神奈川大学日本常民文化研究所	19,12	423	
7552	民具マンスリー6	神奈川大学日本常民文化研究所	19,12	424	
7553	民具マンスリー8	神奈川大学日本常民文化研究所	19,12	425	
7554	民具研究 第136号	日本民具学会	19,12	426	
7555	秋の特別展示 瑞穂の国の成立 豊前地方出土の青銅器	苅田町歴史資料館	19,12	427	
7556	高見遺跡(第4地点)	北九州市教育委員会	19,12	428	
7557	水町遺跡	北九州市教育委員会	19,12	429	
7558	荒神森古墳2 第2次・3次・4次調査	北九州市教育委員会	19,12	430	
7559	室町遺跡第9地点 加治町遺跡	北九州市教育委員会	19,12	431	
7560	第42回宣告史跡整備市町村協議会大会 エクスカーション資料	北九州市教育委員会	19,12	432	
7561	大分発掘物語 蘇える郷土の歴史	大分県立博物館	19,12	433	
7562	鳥尾遺跡Ⅱ	飯塚市教育委員会	19,12	434	
7563	堂ヶ嶋遺跡 上妻遺跡 石貫遺跡 童子丸遺跡	宮崎県西都市教育委員会	19,12	435	
7564	市内遺跡発掘調査概要報告書Ⅶ	宮崎県西都市教育委員会	19,12	436	
7565	市内遺跡発掘調査概要報告書Ⅵ 都於郡城跡	宮崎県西都市教育委員会	19,12	437	
7566	西都原古墳研究所 年報 第23号	宮崎県西都市教育委員会	19,12	438	
7567	神奈川大学常民文化研究所 2007年度	神奈川大学常民研究所	19,12	439	
7568	中央大学史紀要第13号	中央大学	20,3		
7569	民具マンスリー第40巻10号	神奈川大学日本常民文化研究所			
7570	民具マンスリー第40巻9号	神奈川大学日本常民文化研究所			
7571	日本民俗学252	日本民俗学会			
7572	読谷村立歴史民俗資料館 年報 第32号	読谷村立歴史民俗資料館			
7573	日田市 大鶴・夜明地域の自然	郷土日田の自然調査会			
7574	日田市立博物館報第40号	日田市立博物館			
7575	北大阪ミュージアム・ネットワークの構築実績報告書	北大阪ミュージアム・ネットワーク			
7576	八子六本黒木遺跡	神埼町教育委員会			
7577	平成19年度企画展 木の文化	下関考古博物館			
7578	谷古墳群	志摩町教育委員会			
7579	志摩町所在被災史料目録				
7580	福岡市埋蔵文化財センター年報 第26号	福岡市教育委員会			2冊
7581	埋蔵文化財の保存と活用(報告)	文化庁			
7582	尾崎・天神遺跡Ⅴ 金丸遺跡Ⅱ	速賀町教育委員会			
7583	防府市有形文化財調査報告書 松崎地区(2)	防府市教育委員会			
7584	防府市有形文化財調査報告書 松崎地区(3)	防府市教育委員会			
7585	平成17年度 防府市内遺跡発掘調査概要	防府市教育委員会			
7586	埋蔵文化財ニュース128	独立行政法人文化財研究所			
7587	埋蔵文化財ニュース127	独立行政法人文化財研究所			
7588	三沢北中尾遺跡11A地点	小郡市教育委員会			
7589	調査年報20	北海道埋蔵文化財センター			
7590	真田原遺跡	霧島市教育委員会			
7591	牧ノ原遺跡群	高城町教育委員会			
7592	大分発掘ものがたり	大分県立歴史博物館			2冊
7593	大分県立歴史博物館年報2006	大分県立歴史博物館			2冊
7594	津古牟田遺跡4	小郡市教育委員会			
7595	八坂末安遺跡	小郡市教育委員会			
7596	三沢北中尾遺跡8・9	小郡市教育委員会			
7597	松崎宿北構口・南構口	小郡市教育委員会			
7598	花立山穴観音古墳	小郡市教育委員会			
7599	三沢南崎遺跡	小郡市教育委員会			
7600	大保毎々遺跡	小郡市教育委員会			
7601	福童町遺跡4・6 福童東内畑遺跡	小郡市教育委員会			
7602	井上小松山遺跡3・4	小郡市教育委員会			
7603	干潟下鶴遺跡	小郡市教育委員会			
7604	薩摩川内市川内歴史資料館年報	薩摩川内市歴史資料館			
7605	町内遺跡発掘調査報告書	宮崎県児湯郡高鍋町教育委員会			
7606	文化財学報第二十五集	奈良大学			

寄贈番号	書名	寄贈者	受人年月日	19年度	備考
7607	渡唐船遺跡	津屋崎町教育委員会			
7608	宮司大ヒタイ遺跡 第4次調査	福津市教育委員会			
7609	愛媛大学埋蔵文化財調査室年報2004	愛媛大学埋蔵文化財調査室			
7610	愛媛大学埋蔵文化財調査室年報2005	愛媛大学埋蔵文化財調査室			
7611	文京遺跡Ⅴ	愛媛大学埋蔵文化財調査室			
7612	龍頭遺跡群Ⅱ	那珂川町教育委員会			
7613	伝統文化をこどもに	財団法人伝統文化活性化国民協会編			
7614	金山遺跡	方城町教育委員会			
7615	出口遺跡 長浦遺跡	方城町教育委員会			
7616	伊片小学校遺跡(第2・3地点)宝珠遺跡	方城町教育委員会			
7617	伊方古墳 方城岩屋磨崖梵字曼荼羅 野添遺跡群	方城町教育委員会			
7618	伊方石丸遺跡	方城町教育委員会			
7619	伊方古墳	福智町教育委員会			
7620	武雄市の文化財	武雄市			
7621	特別史跡 姫路城跡	姫路市教育委員会			
7622	首藤コレクション展	大分県立芸術会館			
7623	大分県立芸術会館所蔵名品図録	大分県立芸術会館			
7624	若狭三方縄文博物館 DOKIDOKI館 年報 第7号	若狭三方縄文博物館			
7625	御堂原遺跡(第2次)	延岡市教育委員会			
7626	市内遺跡	延岡市教育委員会			
7627	田野瀬戸古墳	宗像市教育委員会			
7628	桜京古墳	宗像市教育委員会			
7629	れきはくにいこうよ2006	国立歴史民俗博物館			
7630	大友府内9	大分市教育委員会			
7631	大友府内10	大分市教育委員会			
7632	大友府内11	大分市教育委員会			
7633	大分市 市内遺跡確認調査概報 2006	大分市教育委員会			
7634	大分市 埋蔵文化財年報 2005	大分市教育委員会			
7635	玉沢地区条理跡 第9次調査	大分市教育委員会			
7636	玉沢地区条理跡 第15次発掘調査	大分市教育委員会			
7637	玉沢地区条理跡 第17・20次発掘調査	大分市教育委員会			
7638	玉沢地区条理跡 第21次発掘調査	大分市教育委員会			
7639	下郡遺跡群Ⅴ	大分市教育委員会			
7640	井ノ久保遺跡発掘調査報告書 第1冊分	大分市教育委員会			
7641	井ノ久保遺跡発掘調査報告書 第2冊分	大分市教育委員会			
7642	城原・里遺跡 第6次調査報告書	大分市教育委員会			
7643	上松岡遺跡	大分市教育委員会			

IX 国東市歴史体験学習館条例・規則

国東市歴史体験学習館条例

(平成18年3月31日)
条例117号

- (設置)
- 第1条** 史跡安国寺集落遺跡の保存及び活用を図るとともに、市民にこれと親しむ場を提供し、もって教育、学術及び文化の発展に寄与するため、博物館法(昭和26年法律第285号、以下「法」という。)第18条の規定に基づき、歴史体験学習館を設置する。
(名称及び位置)
- 第2条** 歴史体験学習館の名称及び位置は、次のとおりとする。
- 1 名称 国東市歴史体験学習館
 - 2 位置 国東市国東町安国寺1639番地2
- (構成)
- 第3条** 国東市歴史体験学習館(以下「体験学習館」という。)は、体験学習施設及び弥生のムラ安国寺集落遺跡(以下「弥生のムラ」という。)をもって構成し、次に掲げる施設を置く。
- 1 体験学習施設 学習館及び発掘体験舎
 - 2 弥生のムラ 復元建物広場、生産広場、土舞台その他必要な施設
- (管理)
- 第4条** 体験学習館は、国東市教育委員会(以下「教育委員会」という。)が管理する。
(事業)
- 第5条** 体験学習館は、次に掲げる事業を行う。
- 1 史跡安国寺集落遺跡及びその周辺地域の環境を保全し、及び活用すること。
 - 2 国東市及び周辺地域に関する歴史資料、考古資料、民俗資料等(以下「歴史資料等」という。)の収集、保管及び展示に関すること。
 - 3 古代の人々の歴史、生活及び文化に触れる体験学習の実施に関すること。
 - 4 歴史資料等に関する専門的及び技術的な調査研究に関すること。
 - 5 歴史資料等に関する知識の普及及び啓発に関すること。
 - 6 学校、図書館、公民館その他教育、学術又は文化に係る諸施設との協力及びその活動の援助に関すること。
 - 7 前各号に掲げる事業のほか、体験学習館の目的を達成するために必要な事業
- (職員)
- 第6条** 体験学習館に、館長その他必要な職員を置く。
(利用の申込み等)
- 第7条** 体験学習館(弥生のムラを除く。)を利用しようとする者は、受付で口頭により利用を申し込まなければならない。
- 2 弥生のムラを利用しようとする者は、利用しようとする日の10日前までに館長の許可を受けなければならない。許可に係る事項を変更しようとするときも、同様とする。
 - 3 館長は、弥生のムラの管理上必要があると認めるときは、前項の許可に条件を付することができる。
(行為の制限等)
- 第8条** 体験学習館において、次に掲げる行為をしてはならない。ただし、第4号及び第5号に掲げる行為については、館長の承認を受けたときは、この限りでない。
- 1 酒気を帯び、又は暴力を振るう等他人に迷惑を及ぼす行為
 - 2 危険物、動物その他他人に危害を及ぼし、又は迷惑となる物を持ち込むこと。
 - 3 定められた場所以外で飲食し、喫煙し、又は火気を使用すること。
 - 4 宣伝、物品の販売、募集その他これらに類する行為をすること。
 - 5 体験学習館の資料を模写し、又は撮影すること。
 - 6 前各号に掲げるもののほか、館長が、体験学習館の管理上必要を認めて禁止する行為
- 第9条** 館長は、前項の規定に違反した者に対して、退去を命ずることができる。
(利用許可の取消し)
- 第10条** 館長は、弥生のムラの利用の許可を受けた者(以下「利用者」という。)が、次の各号のいずれかに該当するときは、当該許可を取り消し、行為の中止、原状回復及び施設からの退去を命ずることができる。
- 1 偽りその他不正の行為により利用の許可を受けたとき。
 - 2 公の秩序又は風俗を乱すおそれがあると認められるとき。
 - 3 前2号に掲げる場合のほか、館長が必要と認めるとき。
- 第11条** 市長は、必要があると認めるときは、使用料を減額し、又は免除することができる。

- (使用料の不還付)
- 第12条** 既に徴収した使用料は、還付しない。ただし、相当の理由があると認めるときは、その全部又は一部を還付することができる。
(損害賠償の義務)
- 第13条** 体験学習館の資料及び施設を損傷し、又は滅失した者は、それによって生じた損害を賠償しなければならない。ただし、市長が特別の理由があると認めるときは、この限りでない。
(協議会)
- 第14条** 体験学習館の運営に関し館長の諮問に応じるとともに、体験学習館の行う事業等について館長に対して意見を述べるため、法第20条の規定により、体験学習館に国東市歴史体験学習館協議会(以下「協議会」という。)を置く。
- 2 協議会は、委員10人以内をもって組織する。
 - 3 委員の任期は、2年とし、再任は妨げない。ただし、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- (委任)
- 第15条** この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。
(過料)
- 第16条** 詐欺その他不正の行為により、この条例に定める使用料の徴収を免れた者については、その免れた金額の5倍に相当する金額(当該5倍に相当する金額が5万円を超えないときは、5万円とする。)以下の過料に処する。
- 附 則**
(施行期日)
- 1 この条例は、平成18年3月31日から施行する。
(経過措置)
 - 2 この条例の施行の日(以下「施行日」という。)の前日までに、合併前の国東市歴史体験学習館の設置及び管理に関する条例(平成13年国東市条例第6号、以下「合併前の条例」という。)の規定によりなされた処分、手続その他の行為は、この条例の相当規定によりなされたものとみなす。
 - 3 施行日の前日までの利用許可に係る合併前の条例の規定による使用料については、なお合併前の条例の例による。
 - 4 施行日の前日までにした行為に対する罰則の適用については、なお合併前の条例の例による。

別表(第10条関係)
体験学習施設使用料

使用料 の名称	区 分	単 位	金 額	備 考	
観 覧 料	常 設 展 示	一般・大学生・高校生	1人 1回	200円	1 「一般・大学生・高校生」とは、大人、大学の学生、高等専門学校等の学生、高等学校の生徒及びこれらに準ずる者をいう。 2 「中学生・小学生」とは、中学校の生徒、小学校の児童及びこれらに準ずる者をいう。 3 「団体」とは、20人以上のものをいう。
		中学生・小学生	〃	100円	
		一般・大学生・高校生	〃	150円	
		中学生・小学生	〃	50円	
	特 別 展 示	個人	〃	その都度 市長が定 める額	
		団体	〃		

注 体験学習に係る原材料費等の経費は、利用者負担とする。

国東市歴史体験学習館条例施行規則

(平成18年3月31日)
教育委員会規則第30号

目次

- 第1章 総則(第1条)
- 第2章 組織(第2条-第6条)
- 第3章 運営(第7条-第19条)
- 第4章 国東市歴史体験学習館協議会(第20条-第22条)
- 第5章 雑則(第23条)

附則

第1章 総則

(趣旨)

- 第1条** この規則は、国東市歴史体験学習館条例(平成18年国東市条例第117号、以下「条例」という。)の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

第2章 組織

(仮の設置)

第2条 国東市歴史体験学習館（以下「体験学習館」という。）に管理係及び学芸調査係を置く。

（分掌事務）

第3条 管理係においては、次の事務をつかさどる。

- 1 公印の保管に関する事。
 - 2 文書の收受、発送、編集及び保存に関する事。
 - 3 職員の身分及び服務に関する事。
 - 4 予算の執行等に関する事。
 - 5 国東市歴史体験学習館協議会に関する事。
 - 6 関係機関及び関係団体との連絡調整に関する事。
 - 7 施設及び設備（史跡公園安国寺集落遺跡を含む。）の維持管理に関する事。
 - 8 施設及び設備の利用に関する事。
 - 9 前各号に掲げるもののほか、学芸調査係の所掌に属さない事項に関する事。
- 2 学芸調査係においては、次の事務をつかさどる。
- 1 歴史資料、考古資料、民俗資料等（以下「歴史資料等」という。）の収集、整理及び保管に関する事。
 - 2 体験学習の企画及び実施に関する事。
 - 3 常設展示及び特別展示の企画及び実施に関する事。
 - 4 史跡公園安国寺集落遺跡の保全及び活用に関する事。
 - 5 歴史資料等に関する専門的及び技術的な調査研究に関する事。
 - 6 歴史、考古、民俗等（以下「歴史等」という。）についての講演会、講習会及び研究会の開催に関する事。
 - 7 市民の歴史等に関する調査研究活動の援助に関する事。
 - 8 学校、図書館、公民館等の諸施設に対する歴史等についての協力及び活動の援助に関する事。
 - 9 歴史資料等についての案内書、解説書、目録、図録、年報、調査研究の報告書等の刊行に関する事。

（職員の内職）

第4条 体験学習館の職員の内職として、次の職を置く。

- 1 館長
- 2 副館長
- 3 係長
- 4 学芸員
- 5 研究員
- 6 主査、主任又は主事
- 7 指導員
- 8 管理員

（職員の内職）

第5条 館長は、上司の命を受け、体験学習館の事務を掌理し、所属職員を指揮監督する。

- 2 副館長は、館長を補佐し、体験学習館の事務を処理する。
- 3 係長は、上司の命を受け、係の事務を処理する。
- 4 学芸員及び研究員は、上司の命を受け、体験学習の企画及び実施に関する事務並びに歴史資料の収集、保管、展示その他これと関連する専門的業務並びに歴史資料等の調査研究及び教育啓蒙に関する事務を処理する。
- 5 主査、主任及び主事は、上司の命を受け、事務に従事する。
- 6 指導員は、上司の命を受け、体験学習の指導に従事する。
- 7 管理員は、上司の命を受け、体験学習館の管理に従事する。

（職員の内職）

第6条 職員の内職は、別に定める。

第3章 運営

（開館時間）

第7条 体験学習館の開館時間は、午前9時から午後5時までとする。ただし、体験学習館を利用しようとする者が入館できる時間は、午後4時30分までとする。

（休館日）

第8条 体験学習館施設の休館日は、次のとおりとする。ただし、館長が特に必要があると認めるときは、教育長の承認を受けてこれを変更し、又は臨時に休館することができる。

- 1 月曜日（その日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日（以下「休日」という。）に当たる場合は、その日後において、その日に最も近い休日でない日（土曜日及び日曜日を除く。）
- 2 休日の翌日（その日が休日に当たる場合は、その日後において、その日に最も近い休日でない日（土曜日及び日曜日を除く。）
- 3 12月29日から翌年の1月4日までの日（前2号に掲げる日を除く。）
- 4 特別整理期間として、年間30日以内で館長が定める日

2 弥生のムラは、12月29日から翌年の1月4日までの間は閉館するものとする。ただし、館長が特に必要があると認めるときは、教育長の承認を受けてこれを変更し、又は臨時に閉館することができる。

（利用の許可の申請）

第9条 条例第7条第2項の規定により弥生のムラの利用の許可を受けようとする者（以下「申請者」という。）は、弥生のムラ利用許可申請書（様式第1号）を館長に提出しなければならない。

2 前項に規定する利用の許可の申請は、利用しようとする日の3箇月前からすることができる。

（利用許可書の交付）

第10条 館長は、弥生のムラの利用を許可したときは、弥生のムラ利用許可書（様式第2号）を申請者に交付する。

（利用者の遵守事項）

第11条 利用者は、次に掲げる事項を守らなければならない。

- 1 関係職員の指示に従うこと。
- 2 体験学習館における秩序の保持・保全に万全を期すこと。

（利用者の義務）

第12条 利用者は、各施設、展示品等を汚損し、又は損傷したときは、直ちに館長に報告し、汚損・損傷の届出書（様式第3号）を提出しなければならない。

2 市長は、前項の届出があったときは、損害の賠償を求めることができる。

（使用料の納期）

第13条 利用者は、入館の際に条例第10条に規定する使用料を納付しなければならない。ただし、館長が特に必要があると認めるときは、館長の指定する日までに納付することができる。

（歴史資料等の閲覧）

第14条 館長は、調査研究に供するため必要と認めるときは、次に掲げる場合を除き、歴史資料等を閲覧させることができる。

- 1 歴史資料等の保存に影響を及ぼすおそれがあると認めるとき。
 - 2 歴史資料等が展示されているとき。
 - 3 前2号に掲げる場合のほか、館長が不適当と認めるとき。
- 2 歴史資料等の閲覧を受けようとするものは、歴史資料等閲覧申請書（様式第4号）により館長に閲覧の許可を申請し、その許可を受けなければならない。

（歴史資料等の館外貸出し）

第15条 歴史資料等は、館外貸出しを行わないものとする。ただし、博物館、図書館、学校その他のもので館長が適当と認めるものについては、この限りでない。

2 歴史資料等の館外貸出しを受けようとする者は、歴史資料等館外貸出申請書（様式第5号）により館長に館外貸出しの許可の申請をしなければならない。

3 前項に規定する申請があった場合は、館長は、その適否を審査し、適当と認めるときは、歴史資料等館外貸出許可書（様式第6号）を当該申請した者に交付し、館外貸出しを許可するものとする。

（歴史資料等の寄贈等）

第16条 体験学習館に歴史資料等を寄贈しようとする者は、別に定めるところにより、館長に申し出るものとする。

（歴史資料等の寄託）

第17条 体験学習館に歴史資料等を寄託しようとする者は、別に定めるところにより、館長に申し出るものとする。

（使用料の減免の申請）

第18条 使用料の減額又は免除を受けようとする者は、あらかじめ学芸館使用料減免申請書（様式第7号）を市長に提出しなければならない。

2 市長は、前項の申請を承認したときは、学芸館使用料減免決定通知書（様式第8号）を交付する。

（使用料の還付の申請）

第19条 条例第12条ただし書の規定により使用料の還付を受けようとする者は、学習館使用料還付申請書（様式第9号）を市長に提出しなければならない。

第4章 国東市歴史体験学習館協議会

（会長及び副会長）

第20条 国東市歴史体験学習館協議会（以下「協議会」という。）に会長及び副会長を置く。

- 2 会長及び副会長は、協議会の委員の互選による。
- 3 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。
- 4 副会長は会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

（会議）

第21条 会議は、会長が招集し、その議長となる。

- 2 会議は、委員の半数以上が出席しなければならない。
- 3 会議の議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

（庶務）

第22条 協議会の庶務は、体験学習館において処理する。

第5章 雑則

（その他）

第23条 この規則に定めるもののほか、体験学習館の運営等に関し必要な事項は、館長が定める。

附則

（施行期日）

- 1 この規則は、平成18年3月31日から施行する。
- （経過措置）
- 2 この規則の施行の日の前日までに、合併前の国東市歴史体験学習館管理運営規則（平成13年国東市教育委員会規則第8号）の規定によりなされた手続その他の行為は、この規則の相当規定によりなされたものとみなす。

様式第1号(第9条関係)

学生のムラ利用許可申請書

利用施設	
利用日時	年 月 日 自 時 分 至 時 分
利用目的	
参加予定人数	
責任者	住 居 氏 名 電 話
電気施設利用の有無	有・無

国東市歴史体験学習館条例施行規則に基づき、上記のとおり利用許可を申請いたします。
なお、この申請により利用許可を受けた場合は、条例、規則及び指示事項を確実に履行します。

年 月 日
申請者 住 所
氏 名
電話番号

国東市歴史体験学習館長 様

様式第2号(第10条関係)

先生のムラ利用許可書

平成 年 月 日

申請者

国東市歴史体験学習館

印

付けでありました申請について下記のとおり許可します。
記

- 1 利用施設
又は区域
- 2 利用日時
- 3 利用目的
- 4 参加予定人数

- 5 備 考 国東市歴史体験学習館条例施行規則を遵守すること、
善良な利用者として注意義務を守り利用すること。

- ※ 注意事項 (1) 高床住居の内部に入らないでください。
(2) 一般人の見学を拒否しないでください。
(3) 大講の中には入らないでください。
(4) 園内美化に協力(ゴミの持ち帰り等)をしてください。
(5) その他職員員の指示に従ってください。

様式第3号(第12条関係)

汚損・損傷の届出書

年 月 日

国東市歴史体験学習館長 様

届出者 住 所
氏 名
電話番号

下記施設を損傷させましたので、国東市歴史体験学習館条例施行規則に基づき届出をす
るとともに、原状に回復することを誓います。

記

- 1 汚損・損傷・喪失施設名

様式第4号(第14条関係)

歴史資料等閲覧申請書

年 月 日

国東市歴史体験学習館長 様

申請者 住所(所在地) _____
氏名(名称) _____
(代表者名) 印
(連絡先電話) _____

下記の資料を閲覧したいので、国東市歴史体験学習館条例施行規則第14条の規定により
下記のとおり申請します。

記

閲覧目的			
閲覧資料名	資料番号	数 量	備 考

様式第6号(第16条関係)

歴史資料等館外貸出申請書

年 月 日

国家市歴史体験学習館長 様

申請者 住所(所在地)
氏名(名称)
(代表者名) ㊟
(連絡先電話)

国家市歴史体験学習館所蔵の体験館資料の貸出を受けたいので国家市歴史体験学習館条例施行規則第15条第2項の規定により下記のとおり申請します。

記

利用目的			
貸出期間			
利用場所			
利用方法			
貸出資料名	資料番号	数量	備 考
輸送方法			
取次責任者			

様式第7号(第18条関係)

学習館使用料減免申請書

年 月 日

国家市長 様

申請者 住所(所在地)
氏名(名称)
(代表者名) ㊟
(連絡先電話)

国家市歴史体験学習館の使用料の減額・免除を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

減額・免除申請の理由			
入館年月日	年 月 日(曜日)		
在館時間	午前・午後 時 分から 午前・午後 時 分まで		
入館者数	人		
引率者氏名			

様式第8号(第18条関係)

学習館使用料減免決定通知書

第 号
年 月 日

様

国家市長 様 ㊟

年 月 日付けで申請がありました国家市歴史体験学習館の使用料の減額・免除について、次のとおり減額・免除します。

減額・免除申請の理由			
入館年月日	年 月 日(曜日)		
在館時間	午前・午後 時 分から 午前・午後 時 分まで		
入館者数	人		
引率者氏名			
使用料	金額	算出基礎	
減額・免除の額	円		
差引納付額	円		
納付日	年 月 日		

様式第9号(第19条関係)

学習館使用料還付申請書

年 月 日

国家市長 様

住所(団体名)
申請者 氏名(代表者) ㊟
電話

次のとおり、国家市歴史体験学習館の使用料の還付を申請します。

許可番号	番 号
許可年月日	年 月 日
利用を取りやめた施設	
理 由	
既納の使用料	円
還付申請額	円
還付金額	円
備 考	

国東市歴史体験学習館年報 第7号

発行日 平成20年3月(2008)

発行 国東市歴史体験学習館
〒873-0504 国東市国東町大字安国寺1639-2
TEL 0978-72-2677
FAX 0978-72-2505

印刷 明治印刷株式会社